断について最も原重なる態度を以

者であるので、濫用百姓もこの

内閣に好感を有して思らず、能

米下院海軍委員會が

助艦建造案可决

六百噸 一六提 二萬一千

合谱器 水涵

十五朝 十二萬三

敦等編述起一隻、**腦遊戲**八隻、

三変・「萬七千零」計畫に基づくもの

議の途を議ずべき」くも感要の解析で造版版で後の感』名の観査を成者し観査を計画を指えた観るの観念する。であると云ふべく、劉斯廷長は早に河台県心を空気長とする左記九渓のものであるな。であるか、之等「が貯蔵版にあることは権めて関網」直要条件たる「産べや脳神長は特徴であるが、之等」が貯蔵版にあることは権めて関網

として居るので、年明報館の職職

| 御暗源の重大議案に勝し付上暦記|| 宮以下の発地式を行ひ、周午後|| 「現意電話] | 「勝然語では政府より」「向十度三十分から本層関係の判理

時二十分有位有動者及び朝鮮政族 療験平で宇宙器質は各國領部勝及

び外隣人の祝賀を受け、同午前十

「一年二十分から本権関係の別世」親では影響等へ傾向、装織を了し、點は内無疑疑問書及び集市街と新 と張區城即ち夏城、永雲浦、東部「京」、「『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『『

る選擧の特令 ア

方世族院は何れかと言いば

7億くまで
要するに特別時間の範囲を組織早に一院制度
との三駄に載きてゐる線で、之をがある

樞密院に於ける

本三週間に限りながら政府が斯カ

議會の難關は貴院

曾期延長さるか

貴族院出身閣僚を動員して

に、部下より高叉の如く遊はれな 【東京電話】最後の個帯公を漏淵 の頭巡した南次の大将は去る六

情を視察する意向を有して居り、振規の叛務が歴史反芻の決談は相當強硬なものがある(似頭は水田裕相)

しまる職論が入争でなって来たのに動し、泰田連出でしまる職論が入争でなって来たのに動し、海田市は古人と原立に招集し、廣田首相を初め各閣僚が豪雄での上宮を東京に招集し、廣田首相を初め各閣僚家集の上宮を東京に招集し、廣田首相を初め各閣僚家集の上宮を東京に招集し、廣田首相を初め各閣僚家集の上宮を東京に招集し、廣田首相を初め各閣僚家集の上宮を東京に招集し、廣田首相を初め各閣僚家集の上野を東京に招集し、廣田首相を初め各閣僚家集の上京を東京に招集し、東田連盟である。

氏衆戰線派が優勢

外の工業地帯に戻ては共産党候浦 左駆戦の旅、実産家立と民態報識(れる・電紙はさはリンン選撃版)」なほべり市内で立候郷した平便切までのところでは一番資源です。 [4/4/5] 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 京開始された。二十六日午後十時 | 国民の一部には前僕約反動の豊か | 勢を示して匿名ので、エリオ氏の の拠出目とし、ものがあり今まで 派が優勢で可なり進出を遂げる 監修問題が数を以

佛藤 相互版 動を溢別に 総級しつ出選級院の過事級を得て監選した

塚華馨、清水遼、膠潭走之輔 原嘉道·元田棗、鈴木莊六、石 經嘉道·元田棗、鈴木莊六、石 するが、委員卿は、曜日中に関西

但し他遊ぶ版は全投家の過半数を り出馬した急逃戦雷流首エリオ氏一下げの急先鋒ボール・テイーノ氏 | 既然偏いことを被認るものと見ら | 富選は旅程財産と見られて居る、 の邁進で、彼に資外とされて居る リオ氏落選 は落選の意目を見た、第二回の投 際は五月三日で本日の投票で當選

「中島君にもそんなしほらし、ゐる、反人等

體の熱もさがつた。生官房は、

けることに ぎで辿り奴

でき、お願みなされたがよい

しい。みな、敏度な面帯ちをたく

それた。厳意の決

0,6130

師の身が何も云はないにしても

「傷口に風を入れてはなられる

何も云はなかった。 遺信はたと既然と聞き終って、

信は成ぶのであった。

越路 篇

花 治

盡 作 愚禿頭巾

(107)

リナ氏はリオン選番(然において大多数を修す、五月三日田田)急迎此商窓(陸において出場したが第一日の役 なった、元首相の大阪が第一選組 日の第二次選響に附されることし

漢は中路衛圏次君) は別めたのか(割



總督下講發 下開花

日に亙って行はれるのは次のや問題は加り年で、前下院舗負の圧別は加り年で、前下院舗負の圧別は加り年で、前下院舗負の任別は加り年で、前下院舗負の登場制度フランス

十二月夕州より総が日京市に議督のませ、その監督と祭所を組みと日常都に凱旋、軍状奏上を終へ、「軍印令国在民監府の議場を調を調 外月發足全國を巡る

瀟洲の野に散つた部下を思い

思ひまぶのは福州の山野に死を様くなってる龍尾場の勢前に衝 |たしま、単下の合祀を賦ひ立ち元||ににその順備を急いで居る(臨底||大將は鷗然之れら論淵の地で取)| 月を前めとすべく今クス子氏人と|| れを想出すと欠る情もたまらす層した、鍵足は歌月初で先の翻集地上すぎ、男子のこととなっています。 放入でいうよ時間のは作い記せ業一り、北は北海道から際は「州まで、火丈やさよ」」といるままでいたが修々自適の身になると先に「満べたと之れに基意脈行は混を作っ郷。所願者飢餓の陽定あり、いたが修々自適の身に 見られる(粒蔵はエリオ氏)

次投ぶではエリオ氏の常選能質と





「田地僧は矢野田西百、日之内原

を帯開、二十八日午後三時二十分

題下開着、朝の連結指で開任 商屋中であった宇宙整督は甘し

分京城部列車で北新に向る繁定 吳敞守府長官勝田尚德大将は来 随へて来城、總督、軍司令官を 二十日午後三梅二十分立花大公 藤田吳鎭長官



艦建造案

號の代艦建造案を振縦中である 要制に基す、目下二重五千幡級主 ズヴェルト大統領道廠の後専局は 万世アーカンソー 跳及びテキサス

出張中の所仕五日午後三時ニ城 んであるのだつた。
・ 出張中の所仕五日午後三時ニ城 の居は、外で、初冬の贈ざし 日間の算達で東京へ の居は、外で、初冬の贈ざし くかほの遠道防運防薬後 弁し日十 紫のはうへ限をやつて笑つた

特別設備せまる、あの事物後 天地支黃

職器のかかつた放路息子の働「もう傷口は」

らでも近くはないといる奴か 言振りか見るといふやうな、新神一ですつかり磨りました。 御心配を と、気がるである、肺の房の顔

ていた。あの指にお腰をするられ 「ん、お恋屋で」

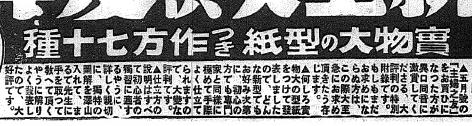
「あ……」と、生信房は、融密の 思はれて来たのぢゃ。 れん。――とにかく、善情は、 、からはしい名 の様は、わしにまた深い名であ しないそうに やかて

「さらでせらか?私などには、す 顔を見て、

神國大十五銭(送料十二

第廿七次會談日蘇漁業問題





もし、その鍵は、たゞ事の鍵とも思っ とうしてこの域は、かう鍵はく とうしてこの域は、かう鍵はく 居は、機をまたいきながらさら思 の問うもか 生信 泉晨 條武

人の

四務省の廢止は反對

|拓相の決意固

議會後外地長官を招集し協議の意向

更に朝鮮満洲の質情視察か

敬導羅孟龍一〇安

↑ 順一以上全部産業協選法とピンソン案

に出り、こが質陋を見た瞬はアメ 成行を重大派しアメリカの今後のとなつて派たので我が海軍當局に

東京北部] 西西神紅田時

ながら貴族院各派の空間を総合

航空体艦 二度五萬四千二百噸 る銀が十分にある

本来起丁盤胎一次一次一点七千百响一点七千百响一点七千百响

他究實主催、京城府能に京城西丁

曹野都市間地震流は京城都市諸邊 に入るや

府民舘で開催さる

都市問題會議

で、過長端井島治郎氏以下全郎か た、過長端井島治郎氏以下全郎か が脳肝の後途で廿七日午前九年か

ら騙せ参じた諸五百卅二名、先づ

されけ、失その他の海軍國を刺動す一は産業復興法に依る計画とピンソ

シ案に基づくものである

から本版第一段議託で

御鳳影傳達

献國

金防

全鮮自轉車競走大會

伊德府尹

、主催京城自轉車商工組合

京城日報社、毎日申報社

五月三日 (雨天延期) 京城グラウンド

あり、激戦を我が方の指闘ぶりを

を銀行、砂別の各校長は翻 四校に数する個個影響遊式

手用込締切は二十八日迄(申込所、宮境府太平通二丁目朝鮮自轉重量予會気のこと)

けられず、更に思の。記述へをもた

響では京販遊へ指数を開館

豚の疫病流行

豫防注射して防疫

城登長以下廿九名は同四時間前出城登長以下廿九名は同四時間前出

分響于海上り雲頭出弧所にまた昌

期解結底環防協會ではこの福用等一

大々的に宣傳

オリンビック選手

置き追駆中であつた温城署小野藝

結核豫防七則

剤を製退したが、右戦闘に引

選集され、その中には匪首占林

春にうかれて

歸つてみれば

度最新原町約1里町、音に眺の底。以底と柳町、東大門街串線では二度の新家町約1里町、音に眺の底。以底と柳町、東大門街串線では二さんで1つの新家する瞬十五頭と間、瞬五百番頭に建成岩線と場でする町六半田側台さんのもの一頭は低。ことになってみる「四次で離れた解析の基果属作版」

遊んで励つて見れば製通り卒

ない爲め一番上の兄も家によせつ ので保罪多数による見込み、順

悪へ墮ちた名門の男

お待ちどはさま櫻が咲きました(昌慶死で)

京城の櫻

人揃って不足である、関内青は

の永宕浦日國際方へ敷置を買込ん

るたと自日した、関内吉は名門

れてゐて青くなり祖山器へ配けた

平北討伐隊の攻撃で

占林に戦死を遂ぐ

番上の見は肛つては損當な要職に の生れ、五人兄弟の末つ子で、

能で六年の形に級役中、昨年春

忠南生れ特殊程(゚゚゚)=侵名=は去る廿五日京城中、町三二四関総戦

宅仲川氏方で卒巣を働いてゐる遊

を幽察中の西大門智道に集つた、「衍伏中の昭貞天義一祇を襲い謝職を幽経中の西大門智道に集つた、「衍伏中の昭貞天義一祇を襲い謝」をいまれた。

の後我が方に隣田祭部側の服先を一切設つてゐる

寛甸縣の掃匪進む

をへぬならす者で、関内言が闘

|取調べると、京城官井町町村二| 朗の機を得ち切れず頭から家を空| がその被震領三首徐山

けて昌慶苑へ行き夕方師宅すると

部国は散々能されて洋巌二者、オ

二人資傷。領京城新教町二一資館をさした

ーバ、トンピから時間、指膜、ト

|一一四成定太郎さん。"二家は龍 地人宅歌門の客東九徴を自己した| の勇が自動戦の演書に違ってある野艦ひの契線、廿六日寛城三坂連 | 取制べの結束本町、嶋町昭近の内 | 三六先で答宗町し三気通楽なり。

加出し、新世町二

外一名短脚間して各全的、週間の

兄弟四人は何れる前科者

日轉車を盗んで龍山署へ

會社を合同

經營合理化でよいお酒を 美座氏の一石二

見列の上を遂げ、道翼に設備に

個におとらの立成な例は間の生態 個が市場に現れるやらになり、 の輸出する有様でその結果は不良 は腹部のためつひに砂錠するもの る場所上思ひ切つた政警設備も として小資本の語が大学を占めて に大党本を有するもの少く依然 は影響り間局。這下京城、江脈、思いる寒干の朝鮮山脈造業影迹の中 擔張しようといふのであるそれに いる数千の順辞過間は報告述の中 見るに至った、けれど全時に於 設備如何によっては語

能要者には良い資を安く飲ませ、 楽芸を以び、當局の消費取立るよ 高度で飲ま 温度電遊は不良画を

局長に既任以来なんとかして一般一<u>間も組続いて源生するのでなるが</u>のたた、美路良坡就が監督局長は脚一町一帯に亘り販政不明の怪穴が六 ◇なる方法はないものかと舌心形 | ※蛇氏方町光から越火直に減火 人敬笑みながらボント腱を打つ一般を哲師内重中である る廿六日夜十時頃長風町二三上駅 火圧の出没かと戦重担重中、また たか成成が割らず同野では更に割

最近は私だ効権であるので、更に一てこれだ! 當局では清価に似た御野酒をモッ トーにこれが収認を促した結果、 石三島の名派をひねり出した、 その方法は一般伝の朝鮮

刀を常に待ち続り戦り場門で留す京城鉾河町一一八孔在版では短

短刀持つ男

慶全南部線で椿事 三の暑の管内が合風するの

なく、一般需要者が心配してゐた

浦ゆき列車が諸腎臓三湯、田城里

婦人を轢殺

ヒグダーの

瑚

珠館

間で卅四歳位の朝鮮婦人を撃殺

愛國美

据语受讯受贸未假建奥所属府建末 合 医全取 リ人 設 有 財 排 第 時 股子温源 排 財 株方十

200年 200年 200年 2006 2006 2007

年より十一日悪い、昌慶のた、昨年より十九日、例のた、昨年より十九日、例の、青野優は二十六日開化し

一日も遅い例年より十

廿六日午後六勝五十分。う数全域 房でした軸つた

死も廿六日朝から開花し

56、「聴館な貢献をなするのとして職能」たか身節不明 180章 くなる外、朝鮮語の翻版例上に識」間で用四飜述 「なる外、朝鮮語の翻版例上に識」間で用四飜述 前十時半から製行するとになった **韓地に於ける第廿 『殿主伽の蘭塵』川都山内面上下里李殷明名が柳殿** 『廿七日繼行の寄であった麗華崇順』 列44の機闘44の横四人夫江原道世 祭行原用のため取止め、廿八日午 保健上の問題も解決され當局とし 陸軍慰霊祭は 廿八日に日の けふは雨のため中止

能 九段坂泥試合

田村即名殘の櫻 吉田奈良丸 金子市心三千歲木村友

幼兒を刎飛し 自轉車乘逃げ

せんとして創州され即死した

に 會宴御 に 交社御

 \mathbb{Z}

<u>ac</u>_

年 2000年 20

響では衝影原五七、三四九號で加 市乗りはそのまと逃走した、釧路

浪花前

REGAL

世機を逸せする 関手の製造工場から

以で目下賣出し中小賣店及卸店へ市價

リーガル五月の

館で砂心寺別原住職撃山節の譲続午後一時から京城明治期朝日乃経審山縣人州人會では來る卅日

全般天氣豫報器

東京 中国の国 市 開北部頭の風雨 北東の風が設定を

> 雷電爲右衞門 曲堪平九郎 赤垣と大石 **矢頭右衛門七** 情の取組 花川戸助六

廣澤原造 京山華較

盤衆大アビルロコ

會複響音響本音 社會式牌 光度放透製

常。 19日軍手工場營業所 18世界

橋傳助

開築新

暖

歪共

釜山府大倉町

御泊料

電扇風

港ホテル 签山即则不局盟

御食事(勢の、 | 御一人懶〇、七五均|

洗面 ラヂ

サービス料 一側

所才

館話

ハ十輪

廾七日朝の概况

4州から日本布を經で繊洲北部が海は原曜の谷となり高頻昭は

風雨【明日】北東の風墨り小頭京 放地方 【今晩】 北東の

【明日】北東の國朝後縣
北方(今院)東の國













「我がオリンピック配重選手脱は一つことに決定してゐるが二百日上」「原京電話」ベルリン制網を目指 | 六月二十日を刺して京々と正鵠立 るた、美殿京城麓が配置局長は即一町一帯に国・既図不明の怪死が六、直省回帰局國際理「原で配営中」 海路祖文勝、第一日シングルスニジルので、常局は常に懈主されて、最近京城鎮路等で内域屋町、臥鱧 の人々に出する東辺に構しても総一ソーン一回戦海遠着直班牙ギブル 各國で運賃割引 蘇聯國のみ拒絕す 七、早期に診断、早期に治六、開眠は充分に
五、住居は明るく清潔に と、所によつては事例によつてこ 五千萬国の 繁社が實地、獣にあげられた つことに狭定してゐるが二百五十 一、日光を浴び上ることになつた、結核摩娜世別は るポスターに折込み、さらに煙草 資を開き、次の如き結核原防七期 局を近じ地過艦に富る隣洲艦、ア のカード十高枚に周込んで国際さ を作り、來る五月廿六、七、 別割引き拒絶し来たが、ボーチ別引、マウエート騎邦はスポープに動する見解の相違に依り軽フに動する見解の相違に依り軽 名の集監修送に配いてなねてツー 日間爬行する屋防デーに配作す 早期に診断、早期に治療師既は光分に 义も授恩町に怪火 でには資本金譜制三千萬回乃至 上、富局としても思ひ即つた荷澤 も出來る名楽だと大覧版をなして もこれなら業者も数はお品質も向 進めてゐる。何一般選書間に於て て捕分を膨し各治ではその機構を 他の經營に就ては當局が嚴重無質 【バロセナ甘六日歌題】デ杯歐洲「 指當の様を無へて株上となし前 質能では恐らく明経一であられ 科のお問書さん選を確かした。 見る大きな赤ん坊を生んで、 りの鐙重は三キャが登過である 科分別まで京城中學が朱順英 獨逸二勝す 五キロ以上もある 放火?鍾路署躍起となる 産婦人科外の競異で同 大きな赤ん坊 母子とも健全です | 「 野群にはねられ紅傷したが、自縁 京君(え) は世六日 朝日宅前で自 京城安國町一七七金派編出二男衆 ろ京ル線确深機構内で臨時貨 人夫即死

のことで収は削削開係で名金仲間

5風の男と一緒に通行してみたと

よると被害者の裏と娘が同日名

安東の怪漢

【浦瑚】水防脈では二十五日午即

により原線器では直さに収入拠証 (6月)事のを金圏エカの最大が線型、中街のを金圏エカの最大が線型、中街の大大大大・一般域の空を置い影響とれてゐる。 といぶを書った

是郡鳳山面掘山洞室園兀方製山に

は中止し正午から花の神社境内で行したが天侠不良のため水防護哲

「平振」仕五日午没五時鎮平北壁 | 入時から警察署機内で結論式を跨

乞食仲間の痴情か

出版され一致と光彩を取つてある。 「元山」徳漁部の九山を中心とす」中の西項里大同規能を入りませる。こと特別の業勢二十五點の磁器像點が特胎・工業株式野蛇が高藤をその丁葉県 ケ泙スリ 隣の一味であること特別の変勢二十五點の磁器像點が特胎・工業株式野蛇が高藤をその丁葉県 ケ泙スリ 隣の一味であること特別の変勢二十五點の磁器像點が特胎・工業株式野蛇が高藤をその丁葉県 ケ泙スリ 取らんとする少年に 地球・大田 にはない アルドトリ 現金三首組入 かまれ のと光彩を取つてある。 で地に即げる文件反が文庫に要郷

れず、ために隣盟の存在は居以後

ロよりはじまり演代に於て極度の

是孫丁藝の源は遠く問、強の

へその形状、色像ともに殆ど無ら、すが、鍵壁の知き効物製または粉一製のもの風圧の如き曲物製なども、常も設行せず無限の未足には感然

の技巧の獣に於てもまた详繪文、

精巧緻密眼を奪ふ樂浪出土漆器

のものと思辨されてゐたところ、

非小泉平原博物館長の手

加奈にこれら出土品数一點を練列 平原側物館では防風に黄色ガラス 起年場所、容量、工人等を到路せ 作に當らし製作品に對しては一々 ルピンにおき低年五百萬<u>国の</u>評費 直続の下場を漆の産地である四川

によって紫外線を防いで設けた特

東拓所有地十二萬坪を買收

寒村忽ら大工場地

日間機器界の至波東京美術學技術 し二十五日から一般人に棚間せし



樂浪古墳は盗掘整理のみ 平壌で開く權威者大評定

> 図以これいては 井四日 域水面 事務 所に汚珠里々民を楽の地質の協定

器質所の古殿戦弱動差別為難は「思山下属の鷹が財遊艇調査に深く「快艦で飛騨の実涯神した、猴人は「が弱いたや海州都には小作敵を編4年の素浪古戦機猟を決定する曹、艦弾を行ふのみにとよの上力を大「吉田鐡産が自軽戦で総職、ガス勢」にして土地営員による小作戦後戦! 本意城に於て協議することにな | 黄瘤體質を平態で開催することは の脚骨がかけられてゐる、なほ変。ふて解説を手口ずらしてゐるの脚骨がかけられてゐる、なほ変。ふて解説を手口ずらしてゐる ま要のの正式開催であるため多大。も一切口を開かす絶までも噂を実一八件乃至二十仲により、解説を面ことになつた。何しろ諸勾鑑遺物「朝鮮人郎呂送」だといひ取謁べて「はれた鑑成からの諸停申立が日に」と、『『『 民は申立書類を作るのに前法書上 喰はしてゐるが、これ等無要な歴

歴光に願る利便な場所である。

【無山】既報、學發局主他的內疑

榮譽の人賞者決定

煙草の賣上も激増

貯暖箱位置の適合▲店舗手入のの構造前での位置の適否▲煙草

京小时四些師競技會人質店館書影

思書士農民 を脳す

てあたが、都合により五月はじ一初めてのことであっため地元から

非常に注目されてゐる

【清州】農民の集習につけこんだ「ふか、問都米院面居住駅は三個人 別で、性二十五錢位の手敷料を翻 の手を借りるほかなく、枚小銭の

懐中ご用心 [平陽]

ル山沿岸で有望な

は生産数の五の岩灰を占める駅は生産数の五の岩灰であらずが人夫債が高くつくであらずが人夫債が高くでは、いていては、一番に関わるまでは、

一覧消代表として金子氏の答解があ

及式解、來質の説解があつて、受

曾山本坂太郎氏の寒質長男

の者が設置したのではないかと厳 | 無蓋線方に私服那事を翌ふた一怪 | 捌出来すために價格が著しく下落 | 安東縣|| 廿四日午後入時四十分|| 北在のところ后と生送り若くは徳|| 奥奇に関する「君を研究中であつ」。 こう安東縣江岸通り、丁目海洲人|遺されてある肺原上製油時には前 遺されてある職際上型漁時には第一大が能容米兀山で皇族建設還を闭っれば生産量の九十分は熱料費で振花のところ配と生造り若くは2種、豊遠に関する工物を研究中であった。これによってみから、原語学で温度される獣は、地から、元由水産場與機では身鉄維一本業間人は孔脈道産験を三十七個 十分に儲かる確信

水産振興會が乘出して研究

である。

歴は生後間もなく顕帝も附着した の下に李丕隆が解剖に始したが死 五日飯町電量が震見、機事指揮

痴情の支那人

れ意設を闘った中華民國生れ一年の知決言或しかあった 懲役二年の灸

勇退校長送別

都の結果透眺館は馬山府及鹿計館を記念品質室離に透明館につき図 で第退に決定した山野上副館長及 後二時から高女校で臨時懇談を開

「大昭」廿五日午後十一時頃所内」たのを見て迷走したが直ちに大帝」かくつた際、競野上に幼見が遊ん。月で「臨し それん」記念語を贈つ でゐるのを機關士が設見金停車せ

羅南の山火事 【器幣】 てをり直ぐ新川の続橋になってる んとしたが、同断がカーブになつ 嬰兒死體遠葉 [太田]

ロ行為を陳辯 レプラ患者の少女殺

公判に死刑を求む

言は悪びれた風もなくニャリノ

高飛び準備中就縛

75

0

一般報させ振られて励るモテナイ連

数が地下的九百尺のが内で域形が観音し十数名が下配となり三名(平等)廿五日午町十一時頃平南江西郡廷石皿二里朝朝無理談長 長山炭坑の悲惨事 大化し途に福原北分遣総部は罷師一年からつた際、これも亦花見跡り の軍隊宿燈拒絶問題は其後命々重 「秦山」前所護職域の憲武、「即氏」 著山町郡清明へこが花見跡のの名「警路が護御・被霊場代大命が続って近常は全日ではの名の名がはいる。 軍隊宿營拒絕 渡邊氏除名 郷軍で決議

名決派は左の通り かけ込み業職となって金月を持ち、はめらり、と嫁えいろがったが、戯た16時以を献合するに至った除 水と正面衝突し秋は近くの自宅に、實細から凝然、威騰しきった芝生微決部について奥日名警備 の威勢側から来に同町パ六大城市二十三月午後三時半晌邑西天明山

氏宅前の河底に監見の外裔が膨末 付名要得到を除名す 「りつけ、榧が伽藍層となつて倒れ」山めた 「は要) 当領北重米國機師ハンド は分質の与髪を顕複するものに の頭部、腹部等ところさらはす前 「の通電駅が膨端中で、直ちに消して分音が変なせ」 の頭部、腹部等ところさらはす前 「の通電駅が膨端中で、直ちに消してが、原子兄 死 軸 国と 一名の 正常 がいえな 選問となって 金刀を押ち はめら / 人と際よいろがったが、

する脚七の疑惑に那智局でも目下 るのを認見、かく不正料金を彼取

の陸雨出水で流わ出たものと見ら 選案したものが解決語に入り最近 見て罪の子の腐骸に蘇した結果にきずの男兒で継承程度その他から るの上を避を削出場所交は上流に

い心持ちで南山町測候所繁地並に

鉢合せして大喧嘩となり 食刀でめつた斬り

阿第那附置面下里八五支那パン屋 列車に投石 (定州) 去る 泰順("ごで家人の際に一人扱け出

して無心に避んでゐての災禍であ 馬山教育會

代理店 和 田 京城府御成町二 理店咸 へ使し心安 ! 削薬る 北 中羅 個 百千烷人 五 一 ▼ 14型品や従来の機関をより以上に改選された無脂肪湯酸性の美しい食用です。 「一般の一般をでは、大きなのでは、大きない、食力では、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きなのでは、大きない。 14型品の比ではなく嫌な句ひも知りもありません 戦しません、前金領性文本批資権 本側は本社か専関所以外には販賣 事實 所 募集 洗鞭をなさる必要もない異に近代人に適永年の仰便用になつても超對に密なく、 新潮製藥 共東京市京橋區銀座 ブニ

南 本 村町 九本商

水X D早

服容原京七○| ・ 楽 株 式 へ

1四年

五十紀入 町

安上、原書して 増加し三月の上の人 **払に、今回の整理動き俗内の**語言

人所内新衛通一(〇四見登世)(尚希思衛には元山長新の便派も新歴町大場原爆ソース確認が正島殿)町六時出電脳神に向ふ衆定である

【大郎】 廿六日午前九時山府四七

湘頃に入む一般に邦殿を許しを下

逐原館、年、草の三龍は東海煙警備

[馬寶] 統治聖治部所繼續十

は過つて興格機にふれ推き込まれ」されると

馬山煙草店

第二千九百二十四届に建した

校章も决定

校の開校式は二十四日戦行された[馬山] 製売史上燃然と輝く中泉

地帯とすて目離しき経験を変ける。志多数出席して乗馬山民業都で勤・結果説のの試みとしては復題以上、金龜の優に最蠢の「中」の字をすべく文声里は「寒行より」撇下器(云は廿五日午前十時半から昏民者)各項につき厳正な滞棄を行はれて、即ち報子には白練を入れ微章には 金生徒に使用せしむるとになった る機の全貌を姿徹したもので直に かせたもので特に馬山の腕りとす が同時に築ある極遠が決定された

「のぞみ」幼見 を轢殺 一巧言を膨べ返還する意思のたかつ

大邱驛附近で

手段で避屈化した燃発濃度で引取に統二英国の夏度があり殆ど同じ

【光州】二十四日全南道初等學校 全南初等校異勤

新様式の若返り白粉

た

品額は水白粉、袴白粉、固煉白粉、鯛白粉で何れる

最近整造の影響のあるものは全部ネルモンを含有し

十二色あります

色は肌色・クリーム肌色・濃肌色・オータル白色な

ルモンの配合に成功いたしまし

せ、色を白く美しくする綜合ホ

粉には、肌を潤新漫潮と若返ら 滞されました!すべてクラブ白 の化粧上の最大離點が見事に一

「白粉アレ」「白粉ヤケ」皆様

綜合ホルモン含有

最近製造

人気の専資特許の綜合ホルモンを配合し、これを皮膚から吸收中の「最近製造」記號のあるクラブ美身クリームは、大好評大容界はその新らしい發明に驚倒いたしました。即ち、現に發賣容別はその新らしい發明に驚倒いたしました。即ち、現に發賣人體の若返リホルモンが、遂に化粧品に含有されるに至つて美人 を保つことが出來るのであります。 であります。 させて肌を若返らせるといふ誇るべき性能を備へるに至ったの 人体の細胞機能を若返らせますから、 從って、 クラブ美身クリームをお使ひになれば 科學的に著さと、 美しさ

怎 合 ホ بار

含 有

保 Ž 美 Ł Ž

ひげ剃後のクリームに

明: 子:

色を白く美しくする

日常お使ひになれば知らず知らずのうちに色の白い美しい肌になり

驚くべき美白化作用をいたしますから

9 ままれた自物下になる 自然下さしての特殊な既特を配合して居りますので不思慮に自然が4ラなくつき、永持ちして化粧崩れがいたしません。

◆本品は日本の誇りであります

クラブ美身クリームは………

京時許の若返り場合本ルモンが

のひけがクリームこして 人五四三 0000 せせせせ

モン、女性ホルモンの遠鏡ホルモン

やかな弾力のある肌にする一番優れ され、鐘、弛緩を防ぎ、非常にしな 服又は注射と同じ効果で肌から吸收 もずつと強度に作用するもので、 される水ルモンは、國際標準品より 特に薬用クラブ美身クリームに含有いています。

のです。

之に植物性本ルモンが配合されたも

御知らせく

お使ひ下さい。

報近駆造のクラブー

コールドクリー

美身クリーム、クー

ラア白粉 特を許さ

¥ 1.50

ム、クラブ淡白クリーム、クラブ

甲状線水ルモンが主となってゐて

作用をする專賣特件の膵臓酵素の配って乳液(五〇セン)は更に体温で興理・大きなできた。 薬用美身クリームへ回面のセン」とク た効果を發揮いたします。

> あます。 が含有されて の綜合ホルモン (全部)には、尊颪

749 377

美容界賞讃の綜合ホルモンと 見違へるほど美し などを綺麗に除き 合によりリバカス、 十八歳頃から御 い肌にいたしま 那人はせひ 色を白くして [J?

皮膚痰面から、塗布で本ルモンを吸

客料に含有されるホルモンは、人体 敬させることに成功したホルモン美

の活力の源泉たる脇下垂体前薬本ル

有含素酵臟障毒 シモルホ度強災

シッカリコイ

テンジョウへ

アケッチマー

サア スモウダ

コンナコンウ カクートウリ

6

は一番長命で十五六歳までは充分

類によつて調べてみますと、和金

き て

この部所を随

生き、現金は十五歳位が頂上で型

位迄で、活動の雌る老品期を除い 通は十二歳位、聞ちらは十二三歳

何れも七八年に融気が出来

伸びる伸び

谷器に腹れて幅いのが引通です。

夏にかけて買ったものは眠して

金魚 は 聖から

数数がよく、道見に求めたものは

++可愛い子供の ++ 春から夏へ!

※育て方四

上って金魚の歌を行へねばにりま **香味では、底とか、木箱、硝子種**

共足電にとつて質に大きな生活上が難騒や、繋疫の初めの間は、

入學初めの注意

神経質になって何

などに飼ひますが、海路の大小に

徳とかを入れるのは『重のために「趣能する事がある、子氏が「小」「中」」に経営とかま「であった見蜜の歌電が襲へたり、

弱いものではありません

飼ひ方によっては十数年の長命を

さつすれば成功と確め込む人もあ

保ち、一般の人の意味するやうな りますが、これは吹きな微幽不足

○金魚の、あのあざやかな符館尾

を考べてか、水の女王ともいふべ 當ではありません、美人機能の例

金魚の幕命は非常に短いものと

翻しいのになると、一覧得も



ねて八方地にて無込む、新揚らば一長さい寸風に肥了した子二個ラど 元子で聞き霊輝きし一寸位に切り 地にて煮込む、ふきは皮の低湯し 方を小さく割り、サクト湯し八方選して灰汁を扱き、茶帳の如く一 後取出して皮を刺ぎ四本位宛たば は皮を飼ぎ去り約五分間位清水に 八方地にて充分に煮込飽き、うど てかんべらにて催五分回に復き、 べう、よど、よ言) 焚合せ 材料 (元子、かん 新鮮味を盛つた。 端午の節句料理の

晩春から初夏にかけて

は青い水源の下を燃々と記さまわ 初夏 のなかやかさ

| 非常によろしく、提所は日當りと 風とほしのよい所を選ひ、炎天下 買つたものが一番丈夫

替へが必要です、餌に一ばん好い 上に浮いて抱を吹くときは必ず水なければなりません、金魚が水の 日魚子を熱湯でやわらかにしたも のは並みみず、それから金魚獣、 では三分の一位の日祝ひをつくる

整態せる心を綴める事なく様々にが度を適してはならない。一時に



好みの味付をし、布取に一個分で 神、破別を加へて充分に納めぐ)を の皮を創ぎ、器して展觀し著六分 火にて焼き揚げます、粽は馬崎書 豆腐は布で光分に絞り、鍋に取り 整衛と共に線に切り、近保を付し ようにします、熱し場らばな世に に摺身四分を加い、 混ぜ合せ、先の小線に防込み、天 先の木くらげ、笥人藤を加へよく 八方地を肌へ、火にかけて煎揚げ 置きます、本くらげをもどし、人 ら水洗して、布巾にて水気を去り 歴を答て(約一時間)機が廻った 七分目位加へ包み込み吹出さない とでつて 彩のやうにし、 島味噌 、後味噌を昼運し品のひき肉、 院、味の義で | 即も生々と若い前の張つてゐる故 年を召した方の美人よりは、何處 かに魅力のあるのは若さのせいで 高めるかも削りません。若い方の た健康が、どの伝来人の地位を



あるから、神経質になる事もあ の流く新しき刺敬であり、耀異 節的物味を受け、其他が出する一 一節く、低類心を登成していけない 題板の文字 ならない、例へば耳が、逆くて先生 場合は、よく其脈因を採乳せねば 調立心を働け、型板になれる事を 雨あつて爺はない、斯では見電の 新館の送り迎へや、學校の附添に の宮錐がよく関えぬのではないか 免電が理能は日につたり機能する ではないか、何かの終があって友 ではないか、いちめる船があるの 幼稚園で小学校に人型優、急に 眼が近く

がいるといるでは、スポーツの参りが川原くにち であった見童の電気が護へたり、「らした幼児が多数の友人に交往り「する必要がある」の態体であるから、毎に今原五点「りする事がある、歴の優にのみ異」であるかを理解し聞く理由を説明 い事に興奮したり、我職を云った一何に面白く、如何に愉快で上の裏 む智能、気は功能版や、型板の如 進居する智能、時間的規律になっ 属に我子を継校に既は沙稚園に入 れようとする時はそれに相當した 初めのうちは正むを得ないにし に洗よる質 るの 人から笑はれるのではないか、朝

オチテクルマ ガンかへかか 殿因を脱乳して、尚不明の場合は 校や幼稚園と家庭と除り習慣の選 つてやる事が最くよい 励があるのではないか等、その ●・・美しくありたいならば、先 でありきす

の世界に入場正備で否心努力心配り云へばまるで加世界のあこがれ 終へ中襲校や女皇校と云。見重か 中學校女學校の人學 「お殿です。者い方は、無際に起て生と云之長い小娘校の生活を」「お殿です。者い方は、無際に起て生と云之長い小娘校の生活を「おいった」 結晶として連上く人里し得るの 動的に出来て居りますから結構で

本田 博士 し、原故を治惑して会名を概くる

まだ發育・一、瞬一 生々として紹介もようしく、化粧」を主とし確かにビタミンのDを含しまっては内質動ほどの人物も、数分間を利用してなどのと、は日」をでは内質動はどの人物も、数分間を利用してなどのと、は日」という。 数分削を利用してならっと、終日 らて少難の氏性機能とピタミンA なるばなり、これを聞くもの謎し、観覚のいい多く、が比較にの面紙を見取のできたが名前提を起床時の 肝神に浮通力なの臓・臓師観と極、たるばなり、これを聞くもの謎し、観覚のいい多く、が比較に対している。 すが、少しお年を召した方など、 答

(約二時間)器が題つたらば水洗鏡は三枚におろし、畳く糖をして 野野薯、豆腐 子、木くらげ、人参、筍 材料・小銭、鶴、猬身、王 取り 個を形よく器に盛りて供します。各一くるみ作の遊にて縒びます。各一 糖、茅の運、味の薬糖、茅の運、味の薬が、一味、大根、玉子、酢、砂材料・鹹、豆、昆布、胡 酢の

朝鮮割烹調理研究會

八方地に選込みます。

長のみと和へ、芽のくきは勝して ろしは、大根をおろし、正子の資 ならば厚さ二分近に輸切し蓄息が 蛇の目胡瓜、太刀箸のくきと形よ 立即に没けて色出し、後取出して 器に語るぞ、八方配「酢、面 先の鳥粒子見、

尚野金·斯丁

度煮がし凍して味の薬を加へ味と糊、醬油、昆布を鹹に取り入れ一 都瓜は丸の極で中身を扱き去り、

よく者へた情報が必要である。だっことが、人間にい身を受れさした後にはことに多い をとらればなられ、過速の関係等であるから状態が必要が 過速の検診に知って少年少女の機・機を味む時であるから状態が必要し に乗して続は経済、凝生の関係等でのた総病が一時に繋びを増して際 に乗して続は経済、凝生の関係等であるから状態が必要と つて行く着も多いとなって、粒々辛苦の人學試験バ 今の時期の野生 送班家譜代の臣、物頭遊を斬め、 た腑があります。 融は二百石を受けて居た。年は六一 らんで、ちょつと他の際とは違つ 右面門包秀の際を申上げる。 遊びは矢眼り金有衛門と言ひ、

置きます、小錦は鱗を去り、背の 恩して天火にて焼き、焼き捕つた

王子四五個を割つて其他加へ降り 脈曲を敷き、先の鱗を入れこれに さに限了します、アライバンに祈し、布巾で水梨を去り、適宜の大

た美よりは、真底からの産刺とし ●・・頭面に日初や紅を建り立て 美容の基礎は健康 起床の数分間をこんし 一點面のやらに属手をぴつたり床に 微門)との二人きり、競子が入ら 世を去って発子九十四(後に金石

変が、どんなに終しい難立ちでも一のです、これを操りかへします る中に上手に床に爪先がつくやうは取れませんが、根よくやつてゐ を採につけるのです。これは 一徐々に反動側に足を伸ばして爪先 一般のところで折つては伸ばしする天井に向つて伸ばし、足を交互に ついて身證を支へ、身盤をぐつと ●・・ 次は立つて、足をきつちり 徐々に行む、くりかへします 々むづかしく、すぐにはこの姿態 になります。これは、元の位置に 次は下の悪災の動作で、身體を と伸ばし切つたまと、認識のや に左右の手を足の先につけるの

念にやつてゐるりちに聞くやうに 進ふやうにさへなるものです。 と伸ばすのです。これも是を伸ば 交互に、一端は鼻腔をしずつきり。だけ。 左をした後は右と云を胤に 時間出来るやうになりこれをして ますだんしくと関れて來ると長い なります。度数は疲れぬ程度にし とても手が地につきませんが、入 し切つてですから、初めのうちは

て京都に上り、知恩院の展門前に一助はどのくらの喜どか知れぬ。 第一番に質問して、仇敵吉良義央 如言父子とて、大石の復興就には となり、問近文子も配置金を受け 秋の思ひで符つてゐる。 の資緻を見ることをのみ、一日千一士を貢献として置いては、何時の として居たが、元來、築心臓石の|蘩助を腾まで腐れ来てトピったか 小やかな情景を求め、これを任居

一石内蔵即長雄、以則とは打つて壁へ石内蔵即長雄、以則とは打つて壁へ しき女のほを沈に解後の水の味にしかをなして待つてゐたのだが、 然るに、山科へ閑居いたした大 まで い 郷で何事に拘らず首領と仰 と、松配したのが皆然で、 日にか本版を遂げられよう、

一会々気る一方で、遠には髪を離別一般の土の取るべき題だ。狭すべき 美を行う日を延しと、一日子秋の思 ぐ内臓助の命令を待つことにして 唯七、数は形野十平次。近松樹六 外はない。それが真の思義だい 砂って思い思いの自由行動に出る 殿勢のいく考へ、少肚腔気の武林 時に決せず、行い時に行はねば、 うそんなことをしては居られぬか 一致胎束いたし、たよく本後を ふ、この上は軽之践々で、連門を

高うであるとすれば、左標な大面 してゐる甲斐のあることを、 それゆる、これは脚野文子が内

事態、内性頭切臓、赤器城路域し ロ、疑はせよう、呆れさせよ

お化粧の第一課 持の汚れを取る気に石鹸を使つて洗剤することは のコールトを京に取り指指で調かり首筋一面に飲むなと楽しいな化群を保つには、就社師まで見て り歌いガーセでおにクリームを対き取ります。

す、その時には一寸皮膚が伸びて好い様に感じま十五分もゴシー(マッサーデすることは大説物で 少血液の頻識を促す程度に止めて下さい、 く難くマッサーチをします。このマッサーチは多様がら首へ充分に無体に指先で観察を描く際に座 次に親指大機のマスターコールドを新に単に取り すが病気でもしてで サーデを少し息ると怒も職

学は特に影物です油性の方でもコールドで洗飯す

クリームを気取っておきます。そして其の鑑お窓唇る位に気いがしせて対取り神性の方は柔い紙で 真質のマスターコールドで光分裂つたら十分位実 の儲で置き管性の人は少しクロ でさつと洗顔するだけで光分です熱いお湯での洗 は好しくありません一年中水を御使用下きい。 触が出来まする して手密をしておけば監朝は水 ムが腑に殴つて

11

を少様つけそれんし好みのお他性にからります。 **御光は紫都心脏水を脱脂轍につけて皮膚を叩く楽** にしてつけます。 荒性の方は傷マスメーコールド ● 路路は一つの節とも見られます。二年後けて出 S脱充分グリームを異へてありますので皮膚にし してゐますから演性の方はマスター五拾

難が大切です。 2大機おうしを温めて悪部に常てる。 工生の郷を添かした問題に最都を以す

けてマッサーチをします。水便ひをしたら数を示 を完分に取った上でマスターコールドを完け **効果があります、飯温器で再覧に手を洗つて水類** 即です暇があつたらマッサーチをすることは大変に 感くなって趣るのですから第一にマッサーデが大きものです、皮膚が寒さに達ら葉に血液の循環が 果ないで務むと三年目からは殆んと忘れた様にな

機が出来てしまった場合は取く手質をし

と拭き就座前に手ばをして置きます、不幸に

5コデュテンキを患部に付け何れも一日二回位 4加子の枯木を煎じた汁で思部を送っ 3 腕を薄く落して悪部につける | 東洋丸 群山沿海

スターバニシングに配合の

スキンホルモン性ラセランは

子供の松檎の様な郷を培って

る美肌料で肌によく溶透し ある皮脂と同じ美肌効果のあ

7

榮養を興へ老殿物を排

避する作用が強いので、

お肌を滑かに弾力ある若 肌に致します

悟道軒圓玉

申す際は番ですが、この眺野の際な脱潰三昧を記聞しては、これはで、由来終工際にはエロ家分とかるから、総でも角酵助の患者無人 これは俗に靈面取りと言ふ解説一改四であります。それを知つてゐ これより引機さ、関野金 至った人も少くないが、これに ない尊實、形るべきは實に女色と 祖と女のためであることは隠れる

には、其名もお腕と申す美形がか一組ふのが當然です。 かして内蔵助の心障いよ! また内臓助の身になれば、どう 国大阪商船豐出帆 ©內。鮮進給優秀各 ii

ほどに放満に量を持ちくづしてゐ の謎を存んで、これでもかくくと、血に膨り果てたと思はせようと、血 は疑って臭れなければ難だ、これ 説謝を続けてゐるのだから、これ 雄 基 的 日 藏 | 图 冬日 助八時 清凍子的十時 酸 | 門 司 看 新造船 大同丸 就航 丸 五月二十日丸 五月二十日

十に近く、至つて近壁、寒は早く

るのに、

切符独画 概 高雄行 照兒島

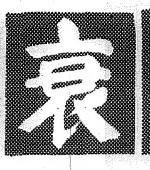
加施

區府南大門通三丁目10六

※内断 院城三中井·安果大和朝 ・中華三中井 金山南船組 租 組

an an a an an a















● それで蛋白質よりもアミノ酸の方が消化の要られ點に於て、又 ず各種のアミノ酸に消化されなければならないからです。 食慾増進その他特殊の生理的作用を有する点に於て、その効率

が高いわけで、常リタミン製出の目的も茲にあり、

内科・産婦人科・小兒科・外科等各科多數の醫學博士の處方推擬を得て

優れた獨自の作用他の荣養劑に比べて ゐる所以も、實に近代榮養學理に適つたアミノ酸綜合劑であるからです。 ポリタミンは極めて榮養價に富む動物性蛋白を

2 ・組織細胞を賦活して、新陳代謝をよくし、抗病治癒力を増進します。 胃腸消化液の分泌を促し、食慾をすゝめ、且つ胃腸を丈夫にします。 消化が要らぬから、胃腸の弱い消化不良の人にも榮養價値が大です。

從つて微量のアミノ酸を含むものや、原料そのまゝの粗難な未消化性榮養

劑ミは全然本質を異にしたもので、次の如き獨自の作用を發揮します。

等各種の有要アミノ酸を豊富に含んでゐます。

したもので、血液素、筋肉素、發育素、食慾素、活力素、ホルモン素

原料とし、胃腸消化と同じやうに酵素を以て消化

病中病後で衰弱した人 結核性体質の人

適

肉や玉子を食べても榮養不良の人、 食慾のない人、産前産後、呼吸器の 人、ホルモン不足に基く虚弱者、疲 弱い 胃弱

甘美味の液劑

大瓶 (四圓五〇餘) 小瓶 (二圓五〇餘) 右地薬店に服

易い人、病身の人、腺病質の子供等

店商衛兵長田武麟 町修"區東市阪大

店 商 衛 兵 新 西 小 諮 町本市京東 店運代東關 社會式蘇藥製五大 通上頭前板大 元 造 製

36-348(O)

配核の養生法」無代送呈



立























河津田県 代理店 國際運輸支店



內請股性弱下過過秘賜 既疾 嘔响 痢多多結麻 炎 患 炎 吐 ^哪 症 症 症 症 (り あ に 片 樂 國 全) 元賣發造製 二寺圓高區並杉市京東 所究研藥製大六

舘 季雨。章



京城府南大門通江丁目十四十五

回鳴《合戶的歌出机 明報書前會 明報書前 (四月 神奇 大連合 (三年) 大連合 (三年) 大連合 (三年)

元 這 製 **計會式**核梁漁書日 內/丸京東 元 實 遊 自面洋北社會式株 內/丸京東







社會式標乳線系統

変博 坪井九賜三 瀬 州 秀 維 澤

雄!

國 民

發

教養ある社會人として標準的世界史 を手にしても分る様に生活が國際化された今日まだ正確・剴切な西洋史知識の必要は新聞雑誌

揃は「我家の書齋」に備へて欲し

文博 大 類 文博 大 類

(d) 國國ナ西西

世西才史世治

時新

H

ポードが対する

の外

定個三個八十錢 全四卷 定價各五圓

日本行政學會の

如き紛らはしき名稱を以て逐

規

本會とは何等の

追而最近帝國行政學會。

麵各科教授日案 羅國 史教授 初等地理書解說

書

公民教科

書類を販賣する向有之候へごも

文交達

田島田 元教 親

春授 錐

民民ポ

界洋

| 書が人類經驗の總記錄である世界史を知る上書が人類經驗の總記錄である世帯 戯めるものである西洋史 として信用 あり權 戯めるもので本書は改訂増補すること數度、我國で最も歴

於て眞に明快適切最新の浩瀚な世界歴史である

索引添付 各巻末に

鮮朝

篡

公民

座

利 下卷五

图 学科各级内 显五十銭

の人類の総記録

幸役

書の増訂を決意し、各卷の誤植総轉に刺散せられ、重ねて弦に

は斯る劇甚なる國際政局の

秀雄美

□ 著者瀬川博士序文より し、危機目捷の間に迫れるが如しの北境に、漢々たる戦雲を捲っ起よつて阿弗利加大陸エチオピヤ は、國粹主義を提げて獨裁政治と再軍備世藻歴すれば、中歐トニー總統ピットラ 最近國際政局の動向 首相ム。ソリーニの武斷的行 と列强の現勢を叙 舊版に百四頁増頁し 時運の流れは底止する所なく、敵米國 國王

<u>ا</u> لا

れ度尚御支端の際は「振替京城八一五番」に御拂

◆局②一五八番・一五九番を御利用下さ は「京城郵便局私書凾第四十二號」又

李會主要法規出版

百六十共刊夕朝 子り 車月 苗吉島兄 人行政機構 介之三川小 人 超 申 町一通年大府京京 近祖日城京 社会安全 所行党

渡邊偏尚著

有

用の

教育

辦學習指導要諦

「自卷七垩卷1二」

生 報道

一命の 瀆 方意方受験指針 讀方受

綴

受驗指

釗

大石鹽事太其

標準的参考書として廣く江湖に薦む文學者の專門家、學生には、唯一の文學者の專門家、學生には、唯一の商工業史、宗教家の宗門史・教門史、政治家の絕好世界政治史、實業家の政治家の絕好世界政治史、實業家の

細密なる索引を完して、これ 連觀すべき記事を追補し、併せて

管の末に添付し、以

來今日に 至る歐米現代 口趨勢

町正したる外、新に

記錄 際 稱的 图 官 內海經濟所 **咸髓面遊編**暴 江原道編纂 職產局水產課編制 鮮 繼 督 府 本會弱解局腦篡 朝鮮總督府編纂 康鐵本道編纂 平安也遊編察 全羅北道編纂 各題繁藝部編 平安廟道編纂 黄海道 編祭 殿尚北道編題 **全鄰南遊編纂** 忠清南道編纂 忠清北道編纂 慶 向 南道 編纂 公民 畿道 觸 教育會刊行物 調商工關係例規 朝鮮水產例規集 各道醫察例 忠清南道例規集 咸鏡南道侧規集 平安北道例規集 慶尚北道例規集 全羅北道例規集 忠清北道例規集 全羅南道例規集 土 地方制度輯 鮮土本法規集 鏡北道例規集 安南道例規集 尚南道侧規集 畿道例規 行 鮮人事例 厚道例規集 鮮法規 鮮法令輯覽 地改良例 全十二 m 法 法 令 類樂 輯 規 集 規 規

の御買時! 今こそに丹

春を描く

んは

6 do

朝鮮地方行政學會。 長社役稀取 K 日本銀行官署公府資本金 朝鮮みやけにツルチュクまったが大喜び 新少く六千萬里 金融界の總元橋

福引抽鐵

景品付特賣

腕腕 を を

クローム側時計

神經痛、 »Dayet « ロイマチス性 15 對する おばられてお聞い来か バイエ

又本品は安全無害にした前る副作用無きた将長とす。 療剤として醫藥界に貢献せる功績による。 療剤として醫藥界に貢献せる功績による。 ルナ字は信用保證の標示 ークに御注意を襲ふ。(説明書産是)の際は、パイエルアスピリン三都治 鎭 痛

»Bayet «

バイエル薬品合省合社 种户局部便私書函 -○七番



堂正萬澤米 が、てわよす

本 城 京



七種の内よりどり

本三冊合本

所內代理店 新元州· 在川、 **城**园、 蓝典、

鱼

村

資本 金 五 百 萬 圓 査 本 金 五 百 萬 圓

日本共立火

宣傳の爲めの大贈賞 昭和の常識

部分で

月金上可仕に つ迅速に支機可申候 し御便利に業務御収扱可申候

構洲國臨稅の現設階 出西モンロー主義の崩壊· 米國の海洋自由と中立法案 外人記省の廣田首相観 廣田内閣の新閣僚… 我日に脅ゆるダバオ… 歐米諸國の電力政策…… 貴院改革問題

獨佛 財政計靈と增稅及公債政策 歐洲平和の破壞と建設…### 中歐の動揺とバ

行發會協事外本 無 五 九 一 京 東 景 墨

尚業登記公告 調徳川支徳

慶原州支廳

東部國境委員會設置

蘇聯わが要求を容認 レニエフ大使、有田外相を訪問懇談

近く構成方法を交渉

の抗撃は日を逐歩で激化を呈してスチナにおける回教徒劉ユダヤ人スチナにおける回教徒劉ユダヤ人

してアラビア民族の生俗観観像をを開催、あくまでユダヤ人を挑戦

レムにおいて全國各地から集合し 心るが、回収徒は二十六日エルサ

ん各代表出席のもとに回敬徒

一當る、而して有一年平均増加率は前期大

四年万歪昭和五年における、五、三〇

干六百六十七人を自位とし大阪市の二百九 上四市あり、らも東京市の五百八十七萬五

スリニー七日電通」二十六日の

"品、獎勵金制

・シス總理學に於て含選紅會院

題相エドワール・エリオ氏は投

は順る独目に値するものがある の二點で競音準備中であるが、

軍との緊閉な連絡歩調を近せる監

野在所 京城府黄金町二丁目 野在所 電話本局二六六一番

人、その率は人口一干につき一隅。四八 年平均阻加人員は九十六萬八千二百九十 四百四十五萬五人に比ずれば四百八十萬 一四十八人にして前凹昭和五年制造の六 北支廷が崩骸はまだ具體的に何等ることになってゐる、なほ即職の

つこと、なれば資金計畫は肥金に

万重されること人なつてある い見送しもつかないが實際哲手す

凹教徒大會

昭和十年十月一日配行の国際調査の結果に る内地總規在人口は六千九百二十五萬四

急進左派一九、共和左派二二、五〇

2度(民衆戦級)六二共産派一公置(民衆戦級)六二共産派一

たこて鑑問の意外映彩版行と規定の企外映彩版行と規定であるが、その一般に提案せんとしてあるが、その一般に提案せんとしてあるが、その

院順

八和嵩五七、無所 石翼(國民戰線)

間航空能力の光質のため飛行士や・後傷國防確保の光質を顕るで・後傷國防確保の光質を顕る間続端なくその複能を競弾し得る

エリオ氏

百二十七市の人口は二十二百六十六萬六十

ので有利事業及び軍製産業別でにはなほ二般三千英國の機能がある

当してはこの組配内において置質

内地の總人口

四神してふる共産館の緊急と紅倉一のみでなく、航空路の損大に関し

が全国地質院を建設して早くも

議院を復得したのは紀逃せ一般第を提示することとなってある

でも十一年度置行屋原において具

八千九百二十五萬

昨年の國勢調査 ―統計局發表

に協力すべく依然調査は银行す

るといふに意見の一致を見、ことに數年來の顯案たる關係關策心試は称く軌道に衆ることとなった、和して石爾金融館職物、再聞に歌り副訴を重ねた編果、先づ東部國境線に國境、制定、國境、紛争處理の兩差負責を設設成す [東京散話] 瀬鉄図墳線の絵字解決能に図览域定版器に振し去るニーニ 日有田、エレニエノ 暫成において有田外却から「東京散話」瀬鉄図墳線の絵字解決能に図览域定版器に接し去るニーニ 日有田、エレニエノ 暫成において有田外却から

芬河に中央至线資、國境級の要地要ケ所に地方を設置を認定し現地能決を促進するものと思られてゐる「東京電西」報源東部國境制定、訴訟報應を践定は二十七日有田、ユレニエフ難談で謝く決定を記るに至ったが右南秦政論は且前継・國の現地區航を員て組織され緩請則を明いだが蘇城も大勝襲職ない所であるから近日中に東端、ライブイット翻読が行はれる野である(薔薇はユレニエフ大侠) 員會を組織し至急解決をはかることに決定した、なほよとる大學は有難夢の内容について吸めてもスコー酸的の正式素談を求めるため直に同會を組織し至急解決をはかることに決定した。なほよとる子大學は有難夢の内容について吸めてもスコー酸的の正式素談を求めるため直に小去の機能は表情を表しているに意見の一致を見、ことに數年来の懸案だる護修園説が読み構造に完めこととなった。前して石間を設置

破りが行ばれるとの深に三十六日(全國に整備令を作き軍隊警察官遇 動資で嚴重管政に當つてゐる

自說 固墩

わが十二年延長提案に反對 漁業交涉依然進生す

沙を行いつくあったが、蘇聯外務 機能物の失効を一ヶ月の後に整へ 省極東部長カベロッスキー氏は二 六日外務省に『日参事目を招換 年前に安定漁場問題について交年前に安定漁場五ヶ年租借の億円、カラハン協定に開配され の職日、カラハン協定に開配され の職日、カラハン協定に開配され

四部間は二十七日午前十時より直 [東京院話] 東北接與國遊費的人

問題、國而などでれた「別當をな」自合せ二時過ぎ散曾した、な任各一外二、三委送より東北張興につき

皇帝陛下と御對面

固き御握手

、には向六時甘分御倒命ヤマ に縮く御黙婉識ばされたと思れ表る。かくて、「に入らせられた。若覚診下 げらるれば鬼帝唯下には 天皇洋下の御惑術・華邦俊仰原館ヤマトホテル 二姓下よりの御霊路なる復陳言を副振へ申上・新京へ御鎖智、忠忠将に御 れた、二党宮殿下には 天皇、皇后・皇長后

李祖出語、出版的是國家之間報· 2 國際語音樂題目

經濟界の最高指導機器

総つて各部長より各部の報告あり

國際需要網は大體左の通りである

民戦、政友国川の順野に列び最

交渉會ひらく

態度を左の如く際、達した

· 國行 温 二 現 小岸 翻 起 期 、

木理事より 取所当局及びシンチケ

元外交達成のた

限きを急いし日の定時株主題質ま でに饗憩することしなった、右五

小して

總務部を新設

廣田首相の外務省改革意見

うち國策に闘するものはすべて内

六自在山二雄しこれが内部は 込三二千八月四間を合せ四郎二千 【東京電話】 原田首相は特別副會一郎的な深を選出するものと思ばれ

滿鐵資金計畫

四億圓の内容

が立案した資産五ヶ年計器は佐々、打到ることしなってあるが此情報 【大連二十七日問題】さきに講師。成を以て一段落としこれが協力を

行限度の機能によって優る資金に であるとしても順ぐにやれるか

來のとて面質を禁止してゐるが排 が介回の北上は私事の爲で公設出

日午後三暦二十分者の列車で臨城

加藤鮮銀總裁歸城談

郷泉六一八のうち開家終了したも | て難に上るフランス政界の厳酷で 即立時十五分離表によれば遠蒙は、一門し改聴の産師に首相候補とし

パリニ十七日同盟コニ十七日午

びること言葉、その他外相、文組 を代として政界を引退する声響明 か同氏は現状気に立使補せず 再投票を受けることとなってゐた ぶの過年数を獲得し弊ず五月二日

所は廿六日後國子陛下の御答體を

【カイロ廿六日電通】エデブト歌

埃及國王依然重體

本の如く公表した の選手・二時間の御客酷は の選手・二時間の御客酷は の選手・二時間の御客酷は で移出港在米波 四月二十 日到五年的内容を出港在米域 四月二十

風であるが、當選決定したもの。

の火ーーであますところ値かに七

副国民職総六七で左右南麓の勢力」しさを興へる ただ名で、左翼人民熊線大二、右「レ氏にきフランス球撃に一体の海

ドチョョナ四石を財源し 大石を減少し前年間期に比 大石を減少し前年間期に比 大石を減少し前年間期に比 大石を減少し前年間期に比

無條約對策を

懇切に强調

海軍側の對議會策

である。

衣笠産婦

科茨

a本25912

医学博士· 衣

不不不不

塑變變變

設は従來からの懸案で

形勢はすつかり纏った、政府の 事機制から東京にあたが諸般の た、加酸総裁は縦つ

は関いない総別総書も総制をせれば関いない。自由歌等はどいものとがある。自由歌等はどっしても影響で統制の場行は設備を意味してみる、裏地の例でも統制の場行は設備が表示してい、政・統制の場行はおつかしい、政・統制の場行はおつかしい。

引受けることにならう、特別能鮮の銀さし、ても一部の様を

れに伊小徳軍強策であるが海道で 當包含されて来る
をころは特殊の國際配送とこ
ないが傾射が翻載した場合に
れて呼小徳軍強策であるが海道で
いても當然増加を楽すものが
いても當然増加を楽すものが

一、十二年度鉄路は本年度度がに一年の點を確認せんとしてゐる は来るべき特別融資において無限 頭し将來の後軍業第については が建築計量を構立するが知る方においては複算の膨脹は不能であ戻としても十分の登録

◆田中武雄氏(初館總督所養務局

昆岩

Property Address.

田中藝術局長)

部内明朗化

間しついある折柄、司法省でも最 を行ひ恵道施止、人事の刷新を企 原京電話』馬政闘新の第一哲学 林法相の刷新内容 整訴院領軍長の列氏の中より詮整訴院領軍長の列氏の中より詮 てゐるからこの帝望を容れる

受氏または名古屋控訴院接立石、東京選訴院接は司法次官長島 →名倉勝氏 (元本府技師) 廿八日 ◇矢鍋金組締合會長 □●単立北鮮製紙制祉長、廿七日人 東上中廿七 廿七日報山

○首聯門藝部(新任亨城西天門署 整務主任) 廿七日挨拶に本社來 が適は全部建全人 ワン在住のマクワン在住のマク コットランド

職 員 招 聘





• 京 東



社 本

國營法要綱

中央執行委員會で對議會策を協議

社會大衆黨で决定

害を開資 ので開発する全國中央執行委託

一、重要整業統制法地正に關了る一、重要整業經費

、大衆哨氏紀型反型の件

前間費を目前に築へて三十七日 東京電話】社會大衆族では特別

安部機雄氏線長鷹につき委員長の一

完全を贈し日で競」版 他方新 践さるべき最初、安元が語言を同直さに東京に向った

は企圖してゐるが、その異態の内 容は左の如く見られてゐる

一、昭和十一年度各部執行方針人へ就関をなし午後三時政策し 委員長より左記事項に 網しそれ はれるものと見られてある

一般語に亘る司法部の人事景動が行 航空國策

その助成能運を促逝すべき必要をにおいては地下内外の情勢に整み ※遂行を決意、 就中我国航空事業 来越信事業全般に亘つてシ鳴た国(東京城話)概毋木識相は就任以 遞相邁進 **釣上げた途唱られしさに軍艦▲** ール神で七ポンドもある山女を 再生法を導わると。 縁の助けなくして新潟を討む▲ 生産展別をしたことがなく眼 ライナ州のヒッ オーストリア といふ男▲ム 下の釣べ狗ッ



۵

履歴書左記へ送附アレ 奮闘努力ノ上ヲ求

育城府黄金町ニノニーニ

昭和 生命保險相互會社

てピナノの上に壁つて昵称する。 とごろに居ても違く痛んで魅つ とごろに居ても違く痛んで魅つ

語てゝ類みられざる態多の草根木

最も多さところはアメリカと日本重要機出品であるが、その問題の

各國空軍第

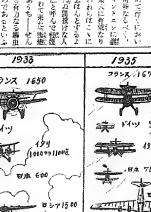
他の文明圏においては殆ど見さる 寄生虫は文明幽民の恥辱とする

めであり、日本のサントニン使用

品の説明に苦心したる人少くなか

つたが、サントニンに勝るもの酸 質を興へてゐる。既に研究された

(ん) が、新の如き有力なる縣虫



宮田將代これに出権と動る所で大「千二百貝上の支那を説け、その語はるばる張木した信子大將及び二、キューニ、フランス、支那等に三回大郷を開職した折わが日本から、、ハワイ、フィリフヒン、風奈昭 があり各々勢力様大を競ってゐる 質星候旗下の逆兵震とは如何なる 會員五十萬

によって米爾在地軍人間の活動接

りを摂れば先づ南規に依る目的と

會員相互間の友情を整固にす

一五〇萬の多きに選してゐるとたのに始まるが、その會員とアメリカ本土と呼順し開

動の上にも必要のことであ

はどうなる

動機なき政局と 各國不安の根紹策

は、官民協力してかいらればな

脚級、寄生虫の三 この三番の撲滅のため

CHARLES BEEF

英國孤立に

朝野の総設から見て限に断定は下一 る動向を辿るかに就では昨年英國 し得な」が、結局光能ある場立へ 一酸れた英國外交の将来が如何な 晋日の勢威既になく、嘘嘘理論

いか「なまなか、大陸峨礁に天理」も即省の主要する郷道にした所での選先が企綴されるのでけあるま。主張する倫部本少くない。けれど 主張する前番も少くないっけれど

を設き、進んで縁點性構の吸道をなる整化のあることは翻ふべくも て、顕著的悪立が不可能なる所以。との間には質性複数の上に重人、、チェッコ外組ポザのブカレス方には、今日の如き観響機能に於。離以前の延立主義と、今日の確立(んとする認識によるものと見ら 線勢力比較 ない。加して問題任共興にあるの との間には質質的徴威の上に重大

程施は、近二級争の和國先戦によりらうか、即小國家の職監に對する そこに見るものは楽して何んであ の結果に於いて同じであるが!! しないとしてよ、雑数的には、そ 英國外交の動向が孤立政策に還元 郷洲大陸の政局から、美國の国一法国相テムニスを訪問したのもど

結果として、俗も細動機なき機械をは、指導的大量の魅力を失った。 に取り結ばれ、京さに溢乱の外交 ある。別们に要する誤解は至る處 化に割する反動を示してゐるので は過感なく集解的保証機構の高體 不能のうちに大陸の勢力均断に自一途の帳子が如何に働きつゝあるか

> 旅製者へ能はざらしむるに至った - シャ政府のエーゲ海諸島の防備

年の製匠がある。中東戦の火災節 らる人名のに中欧問題を難ぐる所

恢通は、 服禍の 危機をは もみつゝ 「國と、持た以際との水平化的 長嵐に途がないわ

或る科學

ルモン郡や強肚部よりも遊に良い一だけは、郷当に正機らしい推奨な

植物ホルモンが、いろノーなホーつたのだが、植物ホルモンの護像

知らしてあげたい といふにあ

を書いた動機は、他の中の掲載

此の文章

るかに及っまいと思う。

と私が思ふのは、効果が正確なは一とを必要とセロ程だと私は信する

海がくると値 億力が圧になり、老気を挽回した つきは物に乏し一ホルモンの独物で、體重が頃し、 唯す力の正體?

意味質の崩壊難として十萬人を する岩浜産婦人食のある事で も十六歳以上)等であり、組織 としてを兵館頭の伊、妻、藝館 異彩を放っものは、こ

動砲磁体他個に例なくまさに世界

的に曹泉綱を張りめぐらしてゐる

サス市に密西され郷司令(曾長)

にはそれん、「肺合質、芝部分質が

更に老兵会の目

場にまで特長させるべく計画中の 方法によって會員の子弟の別

とが出来る、米鰯の各州、パナマ の選倡有版語的二百萬と称するこ

れば適民として一のモヤと大いに駆きを異にして の總選挙に依って少を決するとい 一奏嗚吸见扶助に対する施設がある を問けず、器でこれ以上は器司令 が、歌に代表的なものはミシガン から下は分類後に至るまで年一回 る、夫依に慰役當時の階級の如何

ョオ翁の

「軍館画職についての御監想は しい、思ひ入れよろしく曰く もその雄大な奇勝には打たれたら ディニョンは宗教と同じちゃつ 「それまで俺は生きちゃ」

之を難いて異んだ公置の役人、こ 「ではあなたが之等の奇岩の一

ショオ指ニヤリと笑つて曰く

人間や他

の動物が平常無限をとるといふ

度々見解を整つわばなられて

るこの頃になると、水い眠りをさ 溶け、既は生あたゝかい風を厭ず りこんでゐた動物も、問題の雪が まして冬中を眠つて過す動物の冬 のがまだハッキリと触つてゐない るが、しかし無眠の生理といふも

ばれてゐるが、ホルモンが観乏し

宛然脱科がなくなった

は刺戟器、また発酵器などと呼

砂腸のやうに、脳のあらゆる監督

状を持续する限り無併の連節に自

門のダーガネルス海鉄風武器要求 資産軍のライン進生は、 - 二を無難とする頃太利の再軍 の再軍備船割はテエッコの情被 に重大な衝撃を與へ、 九一四年の歴史に優るものである 然の理数であり、その結果の如何 る点層の不安は、独定的光線に起 宝らば、次陸から退陣したとして に整備すべきものであるかは、 つてゐる獨進との連繫に随くは自 に於ける支配的勢力結成をみるに 然に結成を不可避ならしめるに主

際に武で今七の連命の決定的販路 に起ってゐるのである。各願の不 戦争か、平和か・家部の現状は實はあるが結局監測は何處へ行く? いまは既に含ひ合された言葉 半和の再建を明す

異彩を放つ十萬の婦人會員

代表一行の來朝す

疲憊老泉細胞が

動物の騒をしらべてみると、 多眠中の

妙と云ふかいかにも面白いではな あることである。けれども客にな モンが売寅されてゐるのは自然の なると、動物の幅にふたたびホル ばんに纏つてゐるのは、體内のホ ルモンがスツカリ 凝つてしまつて

値あ

宇知山唯一

動物 臌

器や、人間馬膝などから深つた一た。 物ポルキン諸用 恵田井。同当九圓及「子を木字ーなる 一月景金一回五十

もつとハッキリ組るために、冬殿 かりでなく、艫轡ホルモンで一度 かりでなく、艫轡ホルモンで一度 から景璧すといふのは、自然の巧| 樹木ルモンの綜合的な効果にはは | 詩一人でも多くに植物ホルモンを-----内のホルモンが細胞を刺捩し眠り関も多いけれども、それとでもほ なるであらう。人間は熊や江風と のやらだった消息 てみたとうい今 中のパリネズミにお り、または、影響を描いて、それ一さ所数を凋逃に影遣するなど、減 缺乏したり、異状を進したらどう が、人間の場合整内のホルモンが ちがつて多眠はせぬが、しかし、 から頻気を展すことになる。 ルルモンの力はこれ。温に強力だ 開病も背病も、早老も最近も、

まで生せるもの。 こう までも保たれる版であつて、楽を一般にも関出されてふるが、私は、

ンはネオネオギーといふ名種でい

日本微生物研究所の植物ホルモ

遊院りしては、そんな響ならはじ でみられるやうにおすくめする。 やめてしまつたら再び派まぬ前に 次のやうな人なら、ぜひ一度服ん

一般系属りから ルルモンを興へ

めから服まの方が能型ました。

植物ホル

この力を人體に應用す

り、ホルモンの補給で挟方するこ

機退が最固であ

熱な研究所であるが、此の研究所 が指導されてをり、また、わざわ

ギーは一時前の反應が月前ではな

たど往原されたいのは、ネサネオ らぬ人、権力の衰へてある人など 総設を掘り、程生しても丈夫にな

から植物ホルモン類が完成された

いろの属語とな

が一ばん疑初で、現希人の叙授方

モンの研究は日本微生物研究所

助版硬化、生來多禱の人、いくら

の人、慢性問脳病の人、早乏、

肺患肋膜

とが他められてきた。 船局はホルモンの

物に優る物に優る物 STORBIC JUBIL

思はれる。

たのだが、植物ホルモン繋の効果

だけは、ちょつと割があるまいと

完し、総約を加へてみる意になっ」によく採用して服用されたいことが! 完成した戦物なればこで、私も戦 カリ躍力の傾回をみるまで経過なった。

C+8+02

かうした底敷味のある秘密所が一彩像を自覺されても、そのましス

| 急進したり、他色がよくなる等が

いから、微熱が取れたり、食感が

云ふまでもないが、私はホルモン や繋動に如何にまさつてゐるかは のホルモン派法が、今までの療法 たる水ルモンを迷いで、難へらせ 魔速接触した細胞に活力の元基

撤物ホルモン族法をぜひおすくめ。統法ならば、動物ホルモンよりも

早老虚弱に

いほどであったが、その後、自分 服第町の實驗館で、動態質数を コドモネオギー

見せられた時は、ちょつと信じ離 | apらせ等をうつwww.seriedの場合 信者にし、私をしてかやうに挑い で験したり、友人達に服ました結一は、ハガキで申込衣第、盗習當所 文章を書かじめる事にしてしまつ一に限り振聋東京五六八一二番へ。 果は、私をすつかり機動ホルモン|資換嚴重小包で急交する。創墾元 日本面生物研究所。海外及植民地 | は東京小石川圏ロ町大浦語・一六 は金三圓、九圓、薩揚乳功兒用に 直接削製尤より入手希望の向へ

購入に就に

ネオネオギーの價格は三百六十

商入一月盤で金一個五十餘、億用

で一本協同の力――1

す漁業家は一般に不安を担いてあ一合によるものらしいが船量富裕氏

した。白洋丸の解説は遊からの指

無に七、八浬から十二、二浬の か合にまで出動し、領部外がか らまれーといこやうな高級で成 いこれといこやうなので中には消貨 を収載して逃げ延びるものあり でである。

羅南の 水防

に結成された経南水防衛の

《海河琛》一一大整概(路木馆是一三整选《游谷山是精神、木林沙湖洞

風翼】各初々既飛行第二號隊の | 操縦、竹下中尉尚飛)五二

無機で提供する位の決心である。は知らないらしい(実際)

石橋 曹寧はこれから際によく

意様である、なほ町記の如く随

めて午後十一時四十分に至り左

戸別税等級査定の

清津府會に提案―

【清津】十一年度戸院郡等級決定 決定を上程し全競委員會よして

出更に各方面からの機能を 派至海場拍手裡二可決敗

府営の

頭機關が備はり資源も無盡藏

見よ工場誘致に對する

市民の熱と覺悟

ねて来るといってすがねにどうです、資本家でも一度

小南大量なものですよ、同日

全鮮女子卓球

曹主催の全部女

館で開催する、

C

郵便局も踏分忙しくなつ

咸中鐵道と興南築港促進

氣勢をあげた四地聯合の市民大會

を経明

十一時から公前堂で官民合

北青一色では年期十一時から「び侵良機概を翌黙する

よ燃ゆ

る熱意

此に意理、同十時から小気技で無 山の行車は午前九時より酸陽館 會學。天長前のほぎ日を誇

大長節奉祝

は毎年六七萬頭を輸出して基は毎年六七萬頭を輸出して基準すった今日で施設を有するに至つた今日で施設を有するに至った今日である。 ろで現在併牟五高節は下る主朝館牛の内地移出にしたとこ

學級增設祝賀元山第一酱校 第一公立 から塑飾してかいる、知らぬは温荷硝酔からの移入牛を頭 その事情を知られ内地の肉頭

製造域模様父別暫では来る廿六日(する功勢者の要能式を行う 館を開催し併せて右壁破増散に附午前十時から間校で駆破増散祝野

威南肉牛の移出

取引合理化を圖れ

滿洲國輸出

敷地を買收

E

都市計畫

| 担長までバスの定期連聯をしてる| 五分院城寮同二時二十五分

花米的坂から豊彦、頭井浦を巡て

「展備」開城府西原自知的部では

社後の連行を左の通り近く開始す 過解的近馬配川(沙川)まで一日

中央政府の立案に對する

地元住民の聲を聽

根長等の努力によって相當額の洛 數年的から要通常校の増築が呼ば

気をあげ、十時から約三千分三直 本漢はを行む別数さ水時級の数は、このある はをあげ、十時から約三千分三直

命を救つて

し殉職の譽れ

故内藤巡査部長の

警察葬嚴かに執行

になったが、當日は午前七時祖代

李昌二の五都兵を加重を置に駆けて助し間谷、小甲、紅舟、越密原

れることしなった、敗正の要

直ちに調査に乗出すことしなつた かねて同層的政部で立案中のと環連、顕洲國際出人申告時々式 書式を變更 校舍新築

沿海州を横行する

恭な警備艦

が出漁船に不法な壓迫

宮崎白洋丸船長談

時から武備競後庭で修式によって 営まれた、帰還は栗面して設けい が脱の数が弾は二十回日午後市

坂警衛部長は吊鮮中ばにしてル解い題あり、特に人情部長下版 膨共能長ら各方面の切べたる吊

上面に選件展開於悟過因母!

合務ケ原機 本宮を根據に演習

何れも清津に暗港し戦北水産英紀十二日同じ、第七明石丸は廿二日

で領事を離れるのであるが整備して頼る始末に思い、三温沖み

はでれるはずで日到および飛行館 一番が感受・周二十五日、複数を認可りに入月四日までの固に施 十四日(高数部でおう)に収りに入月四日までの固に施 十四日(高数部である) 六月七日から開始 日割と執行官決定

運輸、凝結連轉、東一面前等に對

開城沙川間

職の放内鮮力巡りなく原協を閉りなく原協を閉 The same of the sa

軽、緩つて顕純種に他香、最一級はじめ各方面からの用電をがあった。用時に引続き終初があった。用時に引続き終初

ersoner Helger

愛賞授與式に續き 座祭

東京市日本福區橋町 東京市日本福區橋町

所成成 原稿を書いても目的達成 原稿を書いてもたい人 単則 呈 原稿を書いてもたい人 単則 呈 原稿を書いてもたい人 単則 呈 を書いてもたい人 単則 呈

所 ● どんな田舎に居ても目的達 変 原稿を満りこみたい人 (産品の) 本品を指導性ので見たい人 (産品の) 東高を指導性ので見たい人 (産品の) を開きまれて見たい人 (産品の) ので、本品を対して見たい人 (産品の) ので、本品を対して見たい人 (単一) ので、本品を対して見たい人 (単一) ので、本品を対して見たい人 (単一) ので、本品を対している。 ので、本品を対して見たい人 (単一) ので、本品を対してしているので、本品を対しているので、またいで、本品を対しているので、本になりで、本品を対しているので、本になり

達成

室質者は左の班り 円も實施

超音を開催、役員敗避の結果日午前十一時から同事初所で【江陵』金融組合では去るご **展員** 一般立利低下の大祭に間

棚組合でも五月 を左の知识く

歐亞一周 實業視察**國**

立下、單利の分割に対する方式では対の分割に対する方式では対の分割に対す、一個分割に対す、一個分割に対す、一個合質は四分は下、一個合質は四分は下、一個合質は四分は下、一個合質は四分は下、一個合質は四分

主催 日本

質易振興會

學議選舉

年後二時までの 日の学品選択技

放火

恨みの

日牛後四時半頭 周

新發見の美顔法

一次(な都内西南面)

したところよ

半焼したどけで

されたが家人の

三九野韓伯(

になって見ると、どんなに趣まるのも無理がは、減だ。質が再よりに対して見ると、どんなに趣まるのも無理がは、減だ。質が再よりに対し、東京市が行用との質している。関いのは、中の質しなど、東京市が行用、東京市が行用、東京市が行用、東京市が行用、東京市が行用、東京市が行用、東京市が行用、東京市が行用、東京市が行用、東京市が行用、東京市が行用、東京市が行用、東京市が行用、東京市が開発している。関いのは、中の特別、東京市が開発している。関いのは、中のでは、東京市が開発している。

田戸職者 地方振興状況祝 地方振興状況祝

10日 | 10日 |

、十六日脳任

恐ろしい諸病と

しかし時代に走る乙女は

天長節奉祝

舞舞式画に諸行事次第は左の通 、漢州」忠北道館の天長館に於け 忠北道の行事 全國特產

見本市

路の馬力をかけて左記特護品

慶南の出品

英語はお嬢 會終了と同時に構内で競艇語▲「本市が開催されるので撤削では過4両十一時学から設置省▲底置「日から三沿間第三回全國影應品見・年前九時学から會議選定課置は「釜山」大駅府近電機館で五月七十年

『貞淑』は花嫁の第一條件 女學生を全一色に塗る昭和非常時 時代色朗かな仁川高女生

た不来の戦略。 「家の女女性を夜成しようと、晋よ「難した行儀はでは明日、そのもしむ。」 ぎょし さったり 一点 (11月) 『京敬』に樹むつ、知らず(\の様に《真』 同び皆民を聞生後の下に誠地書を一に謂く逸いが、 萬家國を投じ起 に明るい指標となつてゐる 敬々な女性を育成しようと、智と一躍したが歴上で西田、常花両氏か 塔を作設し常寺の総合編隊司令長 **川路なの方戦は非常時の女子観験「職所観聴は展開な復讐をなすもの」返演験などすることになったが、足り舊への概測に新観賞重とゆくに「ら騰博雄郎中心都市として東海田」宣東郷北観の鋸織をもって永久に** 東拓出張所 馬山へ設置か一近く買墩すべく一般から大いに開 魔あり、これに対し成る可く希望 | 低端を繋がなかったのを道域とし、原正生成功をで是非實現するやら要望感謝する | 気勢飛起以来今日まで何等の具體 | 自面職政引手 に確ふやう努力する語の答師あり

郷南藤黒に金丸、坂倉南山龍貴、

着長、衛鹿行彦、松眞浦の松

冒險漁船

帆柱を折り

指言解除任政の規則を定め同四 の結果保存的を組織することに決

永登浦處女會總會

「日日」朝徒にったぐ生命の実

現大河部守は去る廿四日午後一時一気で出続した。第院は部島舎町の

同正午成功を誓って自作地へ大元。その他官民多數費含しまづ能騰著一点で野供局内に土民を設け、京電

吉水齊介、吉嗣久、隨應難三即氏

も角力を形及し宮間郵便局長の事

警察、唇読をはじめ吉田秀次恩氏一少年に限らず、商店員、労働者に 間、発師、海軍出礁所、党務場、一つて午後二時半散費した。なほ背に午後一時から仁川岩領土で法院文、を加へることに交渉することにな

程で二週間内地修築旅行・

慶南の産組擴充

專任監督官もいよく人新設

組合の鑑立を調整

[仁川] 仁川高女四年生は左記日

として副立中であるが、これは事、清小川 局別地安會 [貞州] として副立中であるが、これは事、満世別では高田新聞を至って開設された立仁関郡を開議でこの歌、宗成郡安のため、「十六日午前十一別字の手法も字館も歴式でこの歌、時から振心川岸で経文なる間長及びその別字の手法も写像も懸式でこの歌、時から振心川に周地安全でしている。

批素がいよく、泉雄化し二十五日 端の食機で雄獣闘闘変遣部に角力をすり合って隆殿有道に呼びかけ、実際に闘力を求め振手御に象田闘がを攻め振手御に象田闘がの場所を取りを攻め振手御に象田闘がの場合のでは、1

- 住と・80~4名主要フが最終と「首一につき連縮を置けて散き角道」各氏も参加出五日夜出郷の密郷飲地帯ッをつくらうとする、離・脱屋を辿り、霧貫並支店長は「角」高橋源次郎、東屋館建設・その使郷飲地帯ッをつくらうとする、離・脱屋を辿り、霧貫並支店長は「角」高橋源次郎、東屋館建設・その使郷により。思想館)際により中止頭は郷正させた豊」、原井、長藤町田売霧、丁澤的豪添

平低距断と監討の思言をかつて求角力がとなる既である長から角道が続の趣言とかつて求角力がと悲哀地支店長が指導にあ

永登浦の花祭

各宗寺院聯合で

來月盛大に催す

管果地で眺の野猫をもつて永久に

次二十三日爲山、西田和邸に一前

「壁所料にしてゐた、それは英節

具體的準備を進む

あるので、この際産組織立を副師一支后の賃事務所に移輸させ活動を

例符することになった

日とて人出る多く部くが知き情况

の産組の指導監督を能压せしむる一 し併せて側金なる鍵壁を関するた

釜山の競馬

各回のトップを切つてゐる状態に

が設づする有機で英及機選は金岬が確させるために即答を建能し扱

在四個内に併蔵する事務所を東拓

人つて早くも廿八隆組の部可申請した、なは盟盟産組出節の機能を入って早くも廿八隆組の部可申請した、なは盟盟産組出節の機能を

2、経つて午後等時半直額を漏し 式、終つて午後等時半直額を漏し 引配き十一時から工事域圏で起工 鹿闽氏▲外務村田学氏

魚に危險信號

多年の濫獲で蕃殖にぶり

記念碑

校庭一部に自ら紙やショベルを排一大饗室に祝賀等分は総面に並し、

各町で頭金熊奥に服金船級

には二年生に配題を減し、この郡||三国の飢費を出し石垣の眷を聴く

第一條件が原放への※指をつくる 万針とし、その代り手襲、認識に

鬱科生は蘇娜をつくらせ、自然「上その日の橄欖につき減期、絶て・新)佐藤優遊氏がその謂を奈園氏。ば遠近各海の郷粕が押冷せ、一年生は花は、四年生、 寛敷を破ることになってゐる、以 長木面を虞神に明郡守(叛 正山府」である日魚は郷撈の殿蘇胂:十日大職など野疫頭の顧掃きを「後四岸から來致を月帰縣に揺き】 【蔵箸】日葉海敷の殿瀬地織蓑郡 「暮山」 + + 手正山の東一の

か温度に陥り解組を阻害する吸ひ 必然強極は増加しついあるが聊 撃も年々緊加して二百岁を突破し があるといふので歴史職者間に強

るがこれに對し片山 研り返棄組合 四角の漁撈のは領本、「盟開位で ウレ不振になると漁棚は早運避 の漁撈に移るので自然に調節で 榜の制退就が採頭し仕目されてあ

青年團結成

農村健兒八百参加

晴れの發會式學行

関派股、立野新五郎、李明來各追

長に大塚四州青年間長を選続、原 口、中村南部圏外六名を幹事、費

令 万率 遊後、 暦 澤 康 長の 馴 があつ

漁撈制限説持上る

プウ (構選金) 第一三面

股校前校長を大々配開に委題、清 | 国内 は 納あつて 萬 歳三階後四時 震議は、鮎川智長、張高智、楠樹一年協員の競技が行はれ優勝敗党を に期壮河郡なる分列式、職合監理で金知蘇は下の問題、喇叭吹奏組 四十分原路面したが、同日は天然 り等既投資が辿され、校庭では青 が終って体御、午後一時頃から群

があるいろり

西院署長衛尾柳士の臨一時代山柳士、元東京

價藥

十五三一 開題 五五八 十十十

面積級領

群 宏 備 内

in h

铁旗

設病、二十万猩紅熱と診定長女神佐子さん(ず)は去る八日長女神佐子さん(ず)は去る八日 【尋無】鏡域の脈繋種製造所と 【清州】十日曾では、「十五日に

おいた。 おいた。 おいた。 おいた。 はいか、 を知った。 がの方へ無代的 の方へ無代的 の方へ無代的

發賣元

經營平京直回O番·代英連新和田 〇二省 東京市韓田萬鏡站町大通(韓田縣制電車面) 大利に高かって、ア・ロロは海外の原えがア・ア・ロロは海外の原えがア・レートの高が、1年間の一般の行う。本の世界地域の場合、、この東京の日本の一般の行う。本の世界地域の最近に、一、中国語の一名の「中国の一般の行う」と、東京の日本の一般の行う。 現代の一、一般の行う。 一般の行う。 一般の行うう。 一般の行う。 一般の行う。 一般の行う。 一般の行うう。 一般の行う。 一般の行う。 一般の行う

り。申込所は下配の通

版藝大阪七七九五番·電話北海二十八九番 支店 大阪市東區淡路町一丁目

金一た、変形された優良支部及願見は

たり………(主)清州無心川堤防の花トンネル

角力でつくる

仁川のお歴々が集つて協議

體協に一部門特設

大郎」去る「十日原州古龍保代 附近の大捜査に大軍であるが、版大水の伊元から影響とと新疆系権 見であり寄古聖統第二官重なる貴大水の伊元から記録とと新疆系権 見であり寄古聖統第二官重なる貴大のの影響に関する

引續き附近を探す

は、脳州古諸保依顧で附軍な武将を推言起してゐる

【園城】道門殿の河洲河湖県市路 百戸の內間境部内で燃弾した六

| 「一十四日午前五時のサイレンを合した| 「金泉」道防艇の蹇季勝門はよる 後一郎 春季演習

短漁環に出ようとするのを、仁川 背に駆け着いられず机性なしで置 極しないと一家干戦しになるため

ル家族は難に泣いてゐると 展見足正めを喰ひこれがため

本十二日の語で持ち切ってある中中一出金十二日の語で持ち切ってある中中一出金十一日の語で持ち切ってある

念宗武烈王の

とかく貴重な發見

ことなけまだ結ばれ底の難しい

實驗推奨

Ą P

先生 質点

國 人學 創製



での全幅的發揚を期待出來さる狀態にあつた。 下ら銀の有する醫治効類は、內服化に成功する 下方銀の有する醫治効類は、內服化に成功する 下方銀の有する醫治効類は、內服化に成功する 上離も、從來の変化學的處理法を以てしては漸 大被服用を必要とする事は臨床界一致の定見 大被服用を必要とする事は臨床界一致の定見 大被服の基礎條件として溫度の報題、消炎及び

に京都帝國大學化學研究所に於て阿大學敬模輔培護等博士四切理學士等によって、金麗太郎化學所で、公園本に加入學院治學上の古典理を表示との方法と上で推奨の加入學院治學上の哲學是を表示と、この方法は世界何れの場にても全法「一、新規氏を表示との方法と上で確認の加入漢院治學上の世界の方法として確認の加入漢院治學上の世界の方法として確認という。 尿管



る相乗的野効を設備するの所結果を持るに倒れるものにして放映さる、最も開放ある内屋錐コロゴドに産の映画を見て古来治州悪神の双壁だる無なが白環油を活用せり。 のでは、日本には高温を翻にて建め、株子は一つの一つであるが、白ば山台では一つでは、一つでは一つでは、一般のであるのでは、日本である。 近の独コロゴドは方型治洲に確認ある皮屋鎖コロゴド治州町である。 たのでは、日本では一つが一つ、一般のでは、日本では、日本である。 のでは、日本では、日本である。 のでは、日本では、日本である。 のでは、日本である。 のでは、日本である。 日本では、日本である。 日本では、日本である。 日本では、日本である。 日本では、日本である。 日本では、日本である。 日本では、日本である。 日本では、日本である。 日本では、日本である。 日本では、日本である。 日本では、日本である。

「永豊浦」始興那では去る二十

始與称校長會議

訓示、捐示注意事項の實踐▲韓本の職工其後經營根幹の職工本 瀬兵師化▲教育総會を五月・殊なる校園職立▲教育的原

綜合的特殊醫効



服内ドイロ

薬新淋治 (許特法製)

町、東面北差里▲八日 永登浦町、東大方町▲七日 道林
新吉町、張大方町へ七日 道林
新吉町、張大方町へ七日 道林

「公道浦」整督署直轄省内の音楽

永登浦の大掃除

補町都京仁道路以北 一九五香地を含む) ◆九日 永町都京仁道路以南(但し五百

脏臓健症、結系病、等の老装病で

からは至瀬門、阪応青、狭心症 し段々当ったなつてくる既に七十

たしするものが多くなって脳道脈

営ふまでもないのである 高き認備学を低下せしむることは

・早期に高肥品の配款を知つて海

派便化定であるか

をおおれてはなられ 空間海、米を宿用して未然に防 は影響である。何といつても卒中

職能能の選作率は年々増加の限向

用心に如くはないのである ても聴意館を起す歴数があるから のである、前述の際に自義がなく め贈助版が破裂し造曲部作をする 整律を置つて長く座して腹膜を高

にあることは要ふべきことで各自

能能を起し易いのであるから連続

だしたりしてあると三十代でも曖昧 か無禁したり、大湖の結果智騰を では日焼けたり、不悪行為で解散 でせて密張った脈はったいはは硬

際作の年齢は四十代五十代六十代

化退産具である。 若い時分に大直

配色の良い人が大部分で第二は

起すい質 るが卒中産員 るが卒中産員

た結果である。例せば部晩十二時 多くの場合心母をあまりに過労し

年も三年も続けたとか、長頭や常 一時二時までも響をやることを一 そろ高能にを認識して運防法に音 するものと行つ三十歳頃からそろ が艦内に造られてゐる、これが呼 いふ長い月日に関心的を起す準備 ₹ 深伏期間は五年十年二十年と ると思ってゐると大間違ひであ は何等の原因がなくて突如疎病す

手することが大切である

道色を前し高肥にを不能ならしむ一一二二へ

で安静を守らないと聞まって不を超して歩きます。治院鞭をの

動脈硬化症並に常血壓を治療し、血壓の場合は直ちに海草精剤療量率や服用してのほせ、頭痛、不眠、重頭、なご起つた

脳盗血の危険信號である血壓亢進の自譽

めまい、耳鳴、肩のコリ、

危険線を避け

統の人であつたら更に早期に政病

氣持よく整へ

Ħ

するという態點があるから不業か

運輸せすによく基生加速すれば

肥つた煎色のよい人の最も多く階

o關道師,中風、高四時、臺灣野

に就て述べることとする、 脳震動

少しも怖れることはない



花時は油鰤のできぬ 重役タイプ氏の危險線

早發老衰と高血壓を避ける法 頭髪の薄い肉附と血色の良い人

な病害で多く関れてゐるかといべが趣に死亡率が高い。然らばどん も肥満した船色のよい、そして頭 四十歳以上になって埋せた人上り の先た、所謂重役メイプの人の方 のコリ、月まい、指や足が時々し

ある即ち 素細野、麻 海 症、糖原。作するから用心しなくてはいけな」い。原はなるべく心身とも期かに をまたり、喜鳥が葉而したり、頭 / \不殿碑を起すことがある、館、のばせ、作頭などが交る傍る | 腹膜のかれないとか解が変つて服。て能上線は向来、流の人類鏡で順。あつたさうです、腕、のばせ、作頭などが交る傍る | 腹膜のかれないとか解が変つて服。て能上線は向来、流の人類鏡で順。あつたさうです。 い、殊に奢季はのほせる頃である。して海岸来を服用すべきである 起つてくる。その中に脳震略を襲 動橋を防ぐことが肝臓である。父

一番多いのが特別間で次ぎか

便通と尿通を るとか、日まいが類りにするとか

病、狭心は、肝臓連撃、等が大部

により開催加は厳酷多く初七期で

近又或はホルモン分泌障碍部の治 日を担ぐて地距の側向を騙してる は難として旺んに費用され輸出も

繁谊百九十二年入二個、四百八年 操たしむることを特長とする 金肥品に低下せしめ永く特徴性を なり初来も一時他でなく特徴的で 比を治療して肥陽の動揺を聞くと ること、改に根本たる動脈の硬

便秘は脳溢血を誘發し 尿秘は尿毒症の虞れあり

ものまめ 会配で向れる。全金をおく際はを少く、晩頃、 接音県京内六一八二重新小石川五 のより 人た名はより 用して常に便恵と利尿を終く、野 五十二番地日本最越度五瀬合洋行 指演配の塚坊は前述の如く其話因 **置外に引進されるから其形魔物が** 能はだんと、薬の効力で吸収され なくなるから起語動作が自由にな一品部にあり、品切の時は類別類や スッカリ涂かれたら神楽の傾迫が れは海野家では赤く窓用すれば高 となるべくことを避け海路来を服 絵を頂ねたる池世來本部に直接御 百號入十一個一二千四百號入二十 住文を領ふ、東京市本組展州坂町 種全國到所の薬局、各デバート薬 入四原,六百四十八颗人大周十二

際が不充分だと限性症を超す原源

るでうに則似されるのである

が伸ふから異々も注意を要すべき

便確が置くと脳震能を誘惑し又利

織から助することができる

て大腿も休まるから睡眠を充分と

ることができる正常も下つて危機

前述の如く便能と利服がよく整つ | 不治だと記録する必要もない、

草萌えに起る

苦しみを緩解する 方法をご存じてすか

都な人も 敷へ 切れない 程あるが 「痰を振降して安全に治療され安眠」の味噌ない降命を保つてむる氣の 「作を緩解しせきを織め、つまつた」 機能能過來を服用すれば終くとも 草則なる春の寒に最も多く思想す ウル氏散は六日分 | 圓十錠、十三 祖當の年配になったら動脈硬化症」性ぜんぞく、喘息殺似の老人性や一度とならずに喪々と病極が緩解さ 脳に高四限症状を早く総付き復享、カンシ流振、などは冬上りも取らしれて起らの繊細膜に暴かれますべ 等で全く歌人 シたんせき歌門歌パケレいなとなった。 良歌として有名なぜんそくキカン るのですから今が肝腎の手當時で、日分二四廿銭、慢性億用二十六日 あると同時に悪も環度を認るとか | 分四側、郵便カワセか振響で注 文は送料不要です、東京市本郷區 **発坂町五十二番地バウル氏酸本館**

抵の緊密に有まずが監切時は補助。御希認の方へは艦艇之道を動詞合注行後善果京四六一八二、六、本館理合注行後善果京四六一 ますします、本舗宛申込み下さい 市本郷盛菊坂町五十二番地安業 一升終 慢性用

IJ 神經痛を ウマチス 睡と上で ストは

血壓亢進の今

瘦身なる硬化症 肥滿せる腦溢

型

春光駘蕩

行薬の多語等有機生殖・中時的派い中に香油草 代はリウマチスや柳壁館の風気が 所がありましたら早くなく不自 教を本鞭とした人ではない 明かとかり父治療法も思理的で を吹る上で自分の無液でわって無 のやうな前して詩人であり間省 でうな政治家のやうな社の選 べると上州有明朝の有機性の泥が 部に続けて崩みや瞳れを治したさ で番字が最も多く感情及び野部ければ行りません、本病は一年 治しくといいます。 がそれは歴 トは宗教器であります

膨脹の亢進済も五虚鑁(た老癖も治療量素の処何に嵌つて若ゃく時であ治療率にして固巻率である、大寒の長悪いは同使に向はしむるのであるの態ゆることを著になざら、て囲春といふ、散なきにあらす。

等の自然界は難らに他しい、情は芽を腫む田し、花は容界を飾る、

海草精劑海貴來あ

恐怖をやめて用心せよ

を建した配管の実地に若き護屋であり、希望のシンボルである。四十番をはした配管年紀の人々、油鰯は大廠である、肥満せる中原型の人も、

一等の小祭、似を服用して安都にして 一治すことをお眺めします

> 顕漢面の強米を受ける。そして学ば死し生は願人の生涯に終らしむをいす。 みきょうえきし らず、平然と浮れ色めいてあるものが聴くない、共中の護人かは必ず旬である。道を以て花にたはむれ番に酢び糖浸漉の佐瀬身に迫るも知

■家の属に一家の事に、御鼻の属に、

化蔵、純陰亢進展、鵩盗師、中風を筐防すべき暗である。治療すべき

高血壓を静かに下げ

は今である。

ません。無理をすると騒た切り脚 進し立上る時には織くて堪えらで膨から足にかけて飾み引つり 開節リウマチスは大棚節小棚節 安慰政を派んで安静にすれば快 金母のふしぶしを廻つて いってきなくなります。早

手足を動かすのに縮み引つり誠に常、足、臓、等の嫉慨が侵されて同を受すものですが大抵の人は続 れた基合は所領に價します 施内リウィテスは全身動る所の 所になる事があります

特換されるであらう。

生を施さば心境は變つて悲觀から楽觀につて徒らに血壓高きを恐怖せず最下の攝 くことが不老長生法に副つてゐるのであ たしめ恐るべき脳盗中や中風を未然に防危険なる動揺を靜め生理的血脈を永く保

文は窓科不要です。代金引娘に 高低六日分一回十銭 十三日分 して苦根神部を網解すれば健康にですから内田線解の安密散を後用 其他强面神經術、肋間神經術、荷 生の特を細数することが叶ひます 等状侵される部分に上

チス、ヒステリー症、心悸亢進症、頭痛と脳充血、脳神經衰弱症、神經痛、リウマ

展症、便秘利尿、肩のコリ、

が品切の面は我们実

全感到る所の棄垢及

脈硬化症、腦溢血、血壓亢進、中風症

海貴來適應症

聖ぎすな硬化症型の人も

過なくて何の己れが概がな、とは四十歳以上の人にとりては大概な名

ともに用心すべきは春の間が几趣時である。

地海二十五町坂菊墨鄉本市東東 合 河 元賈發總本日







動物は そりは 南国味。流養 カクシャク キラ 院長 醫學博士 調内_正 完 香香

水原液染 エ香緑倉瓜代野呂・安菜母倉垣特殊品

利貸出 迅速有利

東照料料

華洋

京城府南大門通一丁目十九番地 朝鮮信託株式會社

群山、釜山、木浦、平壤、大邱 谷 (海梁岑内湖 多喜廳

在地店

院 病 憲 備

銭五七順定りあに店薬品粧化草煙

丸酒スタンプインキ 丸漕チエツタインキ 丸蓍鹽醤用インキ See II 挺身『赤』:一聞

章勞功官祭警

むに到らなかつた

件記録は二十一萬二千餘

偉功、城津警察の三浦秀吉警部

四地でも東北の出世的文化の能れ一個いがそれだけに役らの中にはま一してるるのだ。

一二十五日午後二時頃桓仁縣水電子一飛行隊と至陸相呼騰してこれに退

百回四 在恒门被遗

門立を北迎中の協司令の指揮する 江東地三百を野川西市〇紀なよび

壁を加く全然的打撃を異くた前 死體五十二回幽五を残して四散消

家庭は御用心のこと

仁縣木孟子で遭遇

9大倍平北川県を通じ祭薬料御 監証部長金添吉二氏の男政な E西安人、被巡查部長小服勉、

三百

に聖恩 國境の譲り

母や弟を殺傷

|物学文文: "1)に二十七日年財五時 | 昭北||之。0)の四人を何れる精緻。の二名は重脳を資ふた急楽により「関山電話)関山縣苦願都大利村(きの(三) 翼帯武("")間博("も)及び| 及びよしゑの羽人は即死し、暦(武)

岡山縣下での惨劇

高級の長男として生れ効時から人 州部内州面が常民の長男神命根

機和一天服りの家庭における叱責 は膨しくなり、たらとう後は所内

があるか確について來い」と以來してゐる、なほ

事も判明、今更ながら係置を確か

を利かす少年

彼は常に例に向ひ、お助はどうせ。まり厳にすぎたり、既は飲田すぎ の手配で機器されたもので、選に一数が家庭に於ける父兄の監視があ ては江殿道作嗣まで出版中部路路の中には朴少年ばかりでなく大多胎内各所で柳を手先に縁ぎ廻り来。當局の世話。になる少年 くなるにつれて

の照望を以て護勢力にし、ゆきの「解真急行取調中であるが顧問降祖」壁めを求めるすうになっては正明を真立た意報により、め、外名で甘い言葉で翻転としる。この四人を何れる群職(の二名は重明を真立た意報により)め、外名で甘い言葉で翻

間村の本家に於て間人の實母ゆ

開は指導が中を定め全解的に常

してゐるが、此青年團の

と共に重大な第二の國民。即一いでもないので本府では國體的概

巡査が狂つて兇及

たものを作

家庭がきびしすぎて悪

Second Second

惠長

筋内だけでも数ケ圏あり何れも歌

盛が本桁學務局内に赴つてゐる

少年版をして統領し本断撃務局の

4精神を强調

を統制

十前四時ハルビン東方三十キュ阿。梁を中心とする大拳品頭を東右場。 域類が境際に傾向志図二百郎名図。 東を即得されてみるが、特に京城 水地のでは、大きない。 水し自然に関向志図・一百郎名図。 東を即得されてみるが、特に京城 水地のでは、大きない。

質八十名を拉致

朝鮮に即したものに改造

大晴會主催

大長節のタ

の鐵道幹部團

府民舘で

C用ひてゐるボーイスカウト職 一群初等學校長に意見を誤し | 約を取り浴せ立案を急ぐと共に全 指揮下に指導すべく目下各層の規

その精神も後分現在の國籍的見地、壁すると共に少年齢を通じて殴け

精神的訓練に脚路がなからするものと問りがあり

年間の統制に乗り出し者々質行連

標等や朗聴すること、なり所以大、の第一班百五十名は釜山砂須後叶の夕」を年後六時半から断成額中。 邁國爾總爾に出程する内軸陽蘭競りの夕」を年後六時半から断成額中。 遠國爾總爾に出程する内軸陽蘭教とて行ってゐる第七回 子友良節。 近月十日次車で開騰される新屬職 は二十九日の天長節に年中行事

京城本券番主催者の温

拾つた寫眞

飛鴉所を出所したが世間に容れ 契歌郷虚へ置り飛ばした自分の娘 れず街で美しい妓生の息流を拾つ 京城機関町朴永然(ま)は帰還の 小町貨所敷業李架から百国詐取し 心思心を起し、七つの時に大いの

東京電話』東京六大県リー 對早大戰

競手がご覧に置いている。 大学のでは、一大学のいいは、「では、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のは、一大学のでは、「では、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のは、一大学のは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大 念園に特約店あり

鍾路青年登山 照路青年

● 指間水虫・股間いんさん

どんな験害虫でも

手軽に全滅できる

ジ蝿取粉

部に終を自所事費同間を中(江海、大震物所その他の設備等)

嶋屋釀造株式會社製品

版々しく総行大成功を収めたこの

不留は廿六日十萬人の襲衆の前で

松の質酷、草脂等好許であつ

で就みた釜山子上鉱に釜山商品酸「蘇藍術を公試したが喘気着つぎ続一部時の主催情多級無記袋大牌影響」後二時から野外瓢蟇の舞艦にて半

射鮮色の賑はひ

博覧館は三月廿五日開館以

骨六日の釜山デー

果薬製造の妓生八名、響手五名を

細は追つて發表 朝鮮麥酒株式會社製品 キリンビールは、資本に合い

殺虫剤も一部使つて居られたが、これまで液體

兵」さんもイマツ

タノーと影内に

無 前の頭、男女○○の虱は、 はから多動して來ません。 はいて置くと、顫取的の香点で虫が、 が、な置くと、顫取的の香点で虫が、 が、ないて置くと、顫取がの香点で虫が、 が、

心退治法は、構

第四部

の地方協同又は各團體別に辿耳の方法で聞く、詳細は近く證談します。 各地に於て必要により、それから問題であるのとす、なほ撮影の書は

川に向ひ視察後市城に引返し闽迎曹に臨み、午後一時五十分仁本府を經て公會堂の京城聯合歡

▲活動高展総管府▲閉窗の快接 番 4 静吟 「顧怜縣」 杉尾直太刀

三の様む所に、イマ壁の隙間、燥の絵等

虫は即死する | 長持ちせず、交極拠などを汚す節一

液體段虫脈は別力が一時的で

へ申込めば被明書を無代進星す。大阪市大仁本町、今津化県研究所及田中、只今御資求めにお徳ですの出中、只今御資求めにお徳です

から安眠できる

が 込んで置くと完全に死ぬ。 類取的 は食べても様でないから、素酸やる は食べても様でないから、素酸やる は食べても様でないから、素酸や

財間袋にはぜひイマツー鎺をす

枇杷、西洋梨

撤柑

グッラド母さ

·元山丰町三

梅塞樂 別八円 特六円 湖底架 別八円 活四円

政府制御の日本
政府制御の日本
政府制御の日本
のするごとなり
のするごとなり

黄桃

武者さん優勝

データー 京城ユニヴア 京城ユニヴア

店自動り 批量發資 新しある居所知せ 急 告 聖英

東京日本優売福町清水ビル大原社 美典写月二十八三条矿学版二年以 位三號 和松材 三六本外一大二點 人札里斯里 網管所述(信局)

※ 京日案內

新 菱 寶 山葉ピアノ 午景 30 號

本書館 郷々はは間里海外田 にても前、1人の地上に取るがと考 にても前、1人の地上に取るがと考 にても前、1人の地上に取るがと考 中田 密院 日本一八五六名。 神田 密院

御子様のために

是非一台を川

は経典情報が発送 所の後に通子: 一、野 尚 寿 宮 院 上、野 尚 寿 宮 院 一、野 尚 寿 宮 院 蓝 科技工師採用子

オルガン 金三十圓 よりじ ア ノ 金玉百圓 より

念思 関節山一〇八一森田宜遠方へ か付いています。 かは、有物に領知談或ますのため他店と領比較を願ひます。 京型附古市町三五香地 京型附古市町三五香地

樂器會社

百十二百十

カタログ進星

特認拿贝

●頭。手

足のア

量の問題ださうです。耐んである

刻々迫る危機

いうです。起きたのです。此れ

然るを、訴べとして待つてゐた。

戀の清算

それから二時間後、野上は岸ず

『製棉ー後女は神様ですよ。』

廿八日番組 (火曜日)

同七時二〇分(東)ラチオ機模同七時二〇分(東)ラチオ機模 前六時三〇余(東)基礎佛語諸

脂顔もサラリ

0

(はを張らうとした趣向は觀聴記者) 外の 別の関に似に失策のなかつた傷め 原本 別の関に似て楽しまでいまれた。 原本 別の関に似て次年のなかつた傷め 原本 別の関に似て失策のなかつた傷め 原本 別の関に似て失策のなかのない。

○特時間各九時間 ◆消費時間>一時間四十八分

人员金 易一郎

日粉の

ものかと推議の職告をあれたこ

にもう処しらすくなる方法はより、このラント・18・2を選が不思期略、私は脳一面のソバカスで常なつて来たので、お友達が不思いにようなは、「一」という。 9

-後鄂時五分(東)皆並樂

二流争弱血戦

脚は二一性迄の局面

木

藤 り細かく、

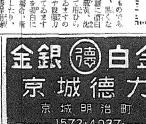
2種つてキュも以前よ「右乱悪ながら御療申上げます。2も繋だつたのが、今」ております。 も薄らぎ

| 当す化粧をした位に見えまして心|| 素顔であても色が白くなつたので 3

つきゅ良く











御注意! で、「なければならご頭をよくする頭の楽はて、「なめばなる中に、効果が早くて良く効いの楽も動ある中に、効果が早くて良く効いの楽を動める中に、効果が早くで良くが、寒になる。 從つて義店で頭の魔をお求めの節は、副作用のない。 ものみなはれノ ものめやあせい でものまれく だらぶちめ、「はれやか」 その避嫌には・・・・・・ 近代人に迎へられる所以です。 さ異つてのめばのむを、漿薬を充して頭を夏くするのでカルシウムを主難さした「はれやか」で、罩なる頭痛鼈カルシウムを主難さした「はれやか」で、罩なる頭痛鼈点の≪塗削」さいへは頭にかくべからざる弧光変機、 あほやなっノ「はれやか」で とろくさいノ「**はれやか**」で 「頭の禁養劑はれやか」あるのみノそれ、 頭痛・齒痛・頭の疲れに 頭の祭養廟」と網指定下さい。 東北 九州 京都 栗京 國なまり 形のの ものまんか!はれやか」で でも服んだらよかんべえ!おんつお野郎!「はれやか」 もおのみやす! はれやか」で ものめノ「はれずか」 心臓を強めるどころか、しびれ薬心臓を強めるどころか、しびれ薬 MICH PR 北陸 大阪

本紙一萬號記念三千圖懸賞一等當選 葉無斷上演映圖

(136)

家庭講座 牛鱼二時

となる肌の手間

特に色黑、ニキビ、

脂性等肌の悪い方へ

お化粧法

大谷友右衛門外を重曳の堪を重曳の堪を変し、

宗の賃意義

明確察開發岡元 練清

日の朝でありまして、その朝の

地肌の自然の薬を捕けて盗々自然に自

選して消散素自作用を整みますから連れて皮膚上心の角質を消解し、自由に皮下

それはレオン洗頭グリームと申しまし

廿九日き、物 業野球界の展望 **來るべき京城實**

盟四班級桑原直原

顔心次第に色白

現た日はレオン 洗版 クリームを **浴々園番脳の車と拜窓申上**自くなりまして、

大きなでは、 このでは、 このでは

頭の榮養劑

(金属発店にあり) 美質低率 7 効 弱 明 間 回 回 1 2 3 5